

操作説明書 脱水洗濯機

Wascator FOM71 CLS



Electrolux
PROFESSIONAL

本取扱説明書において掲載されているすべての内容の著作権は、株式会社TOSEI(以下当社といいます)に帰属しています。

著作権法および関連法律、条約により、私的使用など明示的に認められる範囲を超えて、本取扱説明書の掲載内容(文章、画像、映像、プログラムなど)の一部およびすべてについて、事前の許諾なく無断で複製、転載、送信、放送、配布、貸与、翻訳、変造することは、著作権侵害となり、法的に罰せられることがあります。

このため、当社の許可無く、掲載内容の一部およびすべてを複製、転載または配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。

静岡事業所 〒410-2325 静岡県伊豆の国市中島244 0120-557-338

東京支社 〒141-0022 東京都品川区東五反田1-24-2 (03) 6422-7290(代)

東北支店 〒984-0075 宮城県仙台市若林区清水小路6-1 (022) 778-5106(代)

中部支店 〒465-0032 愛知県名古屋市名東区藤が丘141 (052)772-3988(代)

関西支店 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町30-28 (06)6338-9601(代)

九州支店 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-8-3 (092)482-6613(代)

広島営業所・鹿児島営業所

・ ホームページのアドレス <https://www.tosei-corporation.co.jp/>

安全上のご注意

◎ 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使い下さい。

◎ ここに示した注意事項は

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は、注意すべき内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は発火注意）が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為の強制）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

オーナーの方へ

◎ 「安全上の注意」の中でご使用になる方への項目は、製品にも注意ラベルで表示してあります。お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項を守ってお使いいただけるよう管理・指導をしてください。

◎ 製品に表示している注意ラベルが破れたりはがれた場合は、お買い上げの販売店で新しい注意ラベルをお求めいただき、必ず貼り替えてください。



警告

引火物を洗濯機の中に入れない

灯油、カソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどをドラムの中に入れたり、それらの付着したおしめを洗濯したりしないでください。
爆発や火災のおそれがあります。



ドラムの中には入らない

ドアは一旦閉めるとドラム内部からは開くことができません。また運転中はドアがロックし、外からも開きません。特に子供によるいたずらに注意し、子供だけで操作したり、ドラム内に入って遊んだりすることがないようにしてください。



! 警告

フロントパネル、リアパネル、 トップパネルを開いたまま 運転しない



フロントパネル、リアパネル、およびトップパネルを開いたまま運転すると可動部や回転部に触れ、けがをするおそれや故障の原因となります。

操作パネルに水をかけない



操作パネルには、水をかけたり、濡れた手で触れたりしないでください。感電や漏電による火災のおそれがあります。

点検やお手入れを行うときは



機械の点検やお手入れを行うときは、必ず電源を切ってから行って下さい。感電や回転部、振動部への接触によるけがのおそれがあります。

湿気の多い場所では漏電遮断器を必ず取り付ける



湿気や水気のある場所に据え付けるときは、漏電遮断器を必ず取り付けてください。故障や漏電した場合、感電するおそれがあります。

屋外には設置しない

この洗濯機は室内用です、屋外で風雨にさらされる場所に置くと、感電や故障の原因となるので、必ず室内に設置してください。



アースは確実に取り付ける



万一の感電や落雷時における事故防止および制御回路の耐ノイズ性を向上させるために、必ず本洗濯機専用のアースを設けてください。工事は接地工事についての指示に従ってください。



分解や改造はしない

自分で絶対に分解や改造はしないでください。感電やショートによる火災、また異常動作によるけがのおそれがあります。



洗濯機を廃棄するときは



洗濯機を廃棄される場合は、子供のいたずらによるとじ込め事故防止のため、前面のドアを取り外してください。産業廃棄物処理指定業者へ廃棄を依頼してください。

電源

電源（プラグ）が正しく差し込まれているか確認してください。



本製品は水洗い用です



揮発性、また可燃性の液体を含む柔軟剤及びドライクリーニング用溶剤は使用しないでください。

警告

衣類のはみ出しに注意

衣類を入れるときは、ドアに衣類をはさんだままにならないように注意してください。
水漏れの原因になります。



ドア用ロック装置は短絡しない

絶対にドア用ロック装置は短絡しないでください。異常動作によるけがのおそれがあります。



注意

冬場、凍結のおそれがあるときは

給水ホース内から水を抜き、凍結によるホース破損を防止してください。ホースが破損すると水漏れが生じ、感電や漏電がおこるおそれがあります。



水漏れが生じた場合、補修する

本製品から水漏れが生じた場合、すぐに補修してください。感電や漏電による火災のおそれがあります。



ドラムの中に水が入っている場合は

ドアを開けないでください。水が入っている状態でドアを開くと、ドアロックユニットやモーターなどの電装部品に水がかかり、感電や故障がおこるおそれがあります。



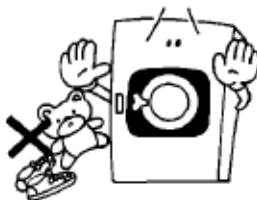
長期間ご使用にならないときは

絶縁劣化による感電や漏電火災、水もれ事故などの予防と節電のために電源を切り、給水バルブを締めてください。



くつやぬいぐるみ、動物、マット類などは洗わない

くつやぬいぐるみ、動物、マット類などは絶対に洗わないでください。これらを洗濯すると、くつやぬいぐるみが破れたり、マットの滑り止めが外れるおそれがあります。また、動物などには非常に危険です。



洗濯機の後ろ側などには入らない

洗濯機の後ろ側に入ったり、上に乗ったりしないでください。モーター、プーリーなどの回転物に触れたりして、けがをすることがあります。また、店内では仕切などを設けて、お客様(特に幼児)が機器の後ろに入ったり、上に乗ったりすることができないようにしてください。



! 注意

衣類を確認する

ポケットの中を確認して、マッチやライター、ヘアピン、硬貨などを取り出してください。衣類の傷付きや、破れのおそれがあります。



塩素系漂白剤は直接衣類にかけない

塩素系漂白剤は直接衣類にかけないでください。衣類が変色するおそれがあります。



デリケートな衣類を洗うときは

薄い化繊やレースなどのデリケートな衣類や、ホック、飾りなどの付いた衣類を洗うときは、傷付きや、破れを防止するため、必ず洗濯ネットに入れて洗濯してください。



泡立ちの良すぎる洗剤、柔軟剤は使用しない

泡立ちの良すぎる洗剤を使用すると、泡がエア抜きホースなどから流れだし、モーターが冠水して漏電がおこるおそれがあります。また、すすぎが十分行えず、衣類の洗剤やけの原因となります。



据え付け工事の際、電源仕様を確認する

据え付け工事の際には銘板を確認して使用する電源が適合しているかどうか確かめてください。電源仕様が異なっていると故障や異常動作によるけのおそれがあります。



給湯に使用する温水は60℃以下にする

給湯に使用する温水は60℃以下にしてください。高温水を使用すると衣類を傷めたり、プラスチック部品の変形や傷みにより感電や漏電がおこるおそれがあります。



給湯弁の掃除は、給湯弁の温度が十分下がってから行う

給湯弁の掃除を行うときは必ず元バルブを閉め、給湯弁の温度が十分下がってから行ってください。温度が高いまま掃除を行うと、やけどをするおそれがあります。



目次

目次

1	安全対策について	9
1.1	一般安全情報	10
1.2	商業用途専用	10
1.3	著作権	10
1.4	記号	10
1.5	その他の注意事項	10
2	一般	11
3	ディスプレイ	12
4	プログラムの説明	13
5	取り扱い	14
5.1	洗濯物の容量	14
5.2	洗剤の供給	14
5.3	「戻る」キー	15
5.4	洗濯プログラムを開始する	16
5.4.1	一般	16
5.4.2	プログラム番号を入力して洗濯プログラムを開始するには	18
5.4.3	プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始するには	19
5.5	時間差スタート	21
5.6	プログラムの作動中	21
5.6.1	現在のプログラム段階でパラメータを変更するには	21
5.7	プログラム中の追加機能	21
5.7.1	早送り	23
5.7.2	重量を表示する（計量装置を搭載した機械のみ）	24
5.7.3	節水なし（計量装置を搭載した機械のみ）	24
5.7.4	手動による機能	25
5.7.5	一時停止	32
5.7.6	テキスト	33
5.7.7	新しいプログラムの選択	34
5.7.8	自動再起動	35
5.7.9	°F / の変更 °C	36
6	統計	37
6.1	統計値を選ぶには	37
6.2	スケール調整	40
6.2.1	スケールをゼロにリセットする	41
6.2.2	RESET TARE TO ZERO（風袋をゼロにリセットする）	42
6.2.3	風袋スケール	43
6.2.4	SET TARE TO A CERTAIN VALUE（風袋を特定の値に設定）	44
6.2.5	風袋値の読み取り	45
6.2.6	スケールを校正する	46
6.2.7	ZERO CALIBRATION（ゼロ校正）	49
6.2.8	バージョン番号の読み取り	50
7	メモリーカード	51
8	メンテナンス	61
8.1	毎日	61
8.2	毎月	61
8.3	レベル制御システムの校正	62
8.4	スケールの校正（ウェイト機能）	65
8.5	基準機Wascator FOM 71 CLSの校正	66
8.6	テストサンプルWascator FOM71 CLS用のドアの開口	69
9	廃棄に関する情報	70
9.1	機械のリサイクルと廃棄	70
9.1.1	リサイクル性	70
9.1.2	機械の廃棄および部品・材料の回収手順	70
9.2	梱包材の廃棄	70

製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

1 安全対策について

- 資格のある人員のみが修理を行うことができます。
- 修理には認証された部品や付属品、消耗品のみを使用してください。
- 布地の水洗い用洗剤のみを使用してください。ドライクリーニング剤の使用は絶対に避けてください。
- 新しい給水ホースを機械に接続してください。中古の給水ホースは使用しないでください。
- 本機のドアロックを改ざんしてかけなくてすむようにすることは、いかなる状況下でもおやめください。
- 本機械に不具合が生じた場合、担当者にただちにこの問題を報告することが必要です。使用者および他の方々の安全のためにも重要です。
- 本機を改造しないでください。
- サービスの実施やパーツ修理の際は、電源ケーブルは抜いてください。
- 電源がオフになったら、オペレーターは機械が全てのアクセスポイントからオフになっている（プラグが外された状態）ことを確認する必要があります。機械の製造または設置理由からこれが不可能な場合、分離位置にロックシステムを設置することでオフにする方法が提供されなければなりません。
- 配線規則の順守：本機の据付や点検操作の前に、マルチポールスイッチを取り付けてください。
- 機械のデータプレートに異なる定格電圧もしくは異なる定格周波数（/で区切られています）が表示されている場合は、必要な定格電圧または定格周波数で作動するように器具を調整する手順が設置マニュアルに記載されています。
- 過電圧カテゴリⅢで完全な切断を提供する、すべての極に接点分離がある電源メインからの切断手段が装備されていない固定機器の場合、切断手段は配線規則に従って固定配線に組み込む必要があると指示されています。
- ベース部分の開口部がじゅうたんなどで塞がれないようにしてください。
- 乾燥させる布の最大重量：7kg
- 作業場での荷重排出音圧：
 - 洗濯時：70 dB(A)以下。
 - 脱水時：70 dB(A)以下。
- 最大の入水圧 1000 kPa
- 最小の入水圧 50 kPa
- 次の国に関する追加要件：AT、BE、BG、HR、CY、CZ、DK、EE、FI、FR、DE、GR、HU、IS、IE、IT、LV、LT、LU、MT、NL、NO、PL、PT、RO、SK、SI、ES、SE、CH、TR、UK：
 - 注意：本機を公共の場に設置しないでください。
- 他の国の追加要件：
 - 身体、感覚、精神的能力が減少している方、または知識や経験が不足している方（子どもを含む）は、安全性に関する責任を持つ人物から、機器の使用について監督または指示を受けない限り、本機器を使用することができません。お子様が本機で遊ばないよう監視してください。
 - 本装置は、家庭および以下のような場所や目的でのご使用を想定しています。（IEC 60335-2-7）店舗内の厨房、事務所とその他の作業環境、農家、ホテルの顧客によって、モーター、その他のタイプの居住環境、ベッドおよび朝食を摂るための環境、アパートやコインランドリーといった共同使用するためのエリア。

1.1 一般安全情報

この機械の用途は、水を使用しての洗濯のみとなっています。
本機に対し、ホースで水をまかないでください。
水滴により、電子機器 (およびその他のパーツ) へ損傷が発生する可能性を防止するため、初めて本機械を使用する24時間前までに、温度が室温である場所に置いてください。

1.2 商業用途専用

本書で説明されている機械製品は、商業用、業務用専用に製造されています。

1.3 著作権

このマニュアルは、オペレーターによる参照のみを意図し、また第三者に対しては Electrolux Professional AB 会社の許可の下にのみ、付与されるものとします。

1.4 記号

	注意
	注意、高電圧
	本機の使用前に説明書をお読みください

1.5 その他の注意事項

注
重量校正 (Wascator FOM71 CLSのみ) :
ディスプレイに±0.1kg以上の値が表示されている場合は、スケールをゼロにリセットします。
レベル校正 :
長時間のテストを開始する場合は、確認と調整を行います。

注
表示されるテキストや機能の一部は、ご使用の機械のバージョンでは表示されない場合があります。

2 一般

本機はマイクロプロセッサベースのプログラム制御装置により制御されています。以下のような利点があります：

- タイミング、水位、温度が正確かつ柔軟に制御されます。
- 洗濯プログラム、機械の状態や操作、洗濯時間および温度に関する情報が、大きなディスプレイの画面で平易な言葉で簡単に見ることができます。
- 新しい洗濯プログラムの作成や、洗濯プログラムを経験に応じて正確に適応させること、また様々な布地の種類や汚れの度合いに適応させることなどを、ユーザーが簡単に行うことができます
- 継続的なモニターと内蔵安全インターロックにより、非常に高い安全性を確保できます。
- プログラム制御装置には「メモリーカード」リーダーが装備されています。クレジットカードサイズのメモリーチップ付きカードです。

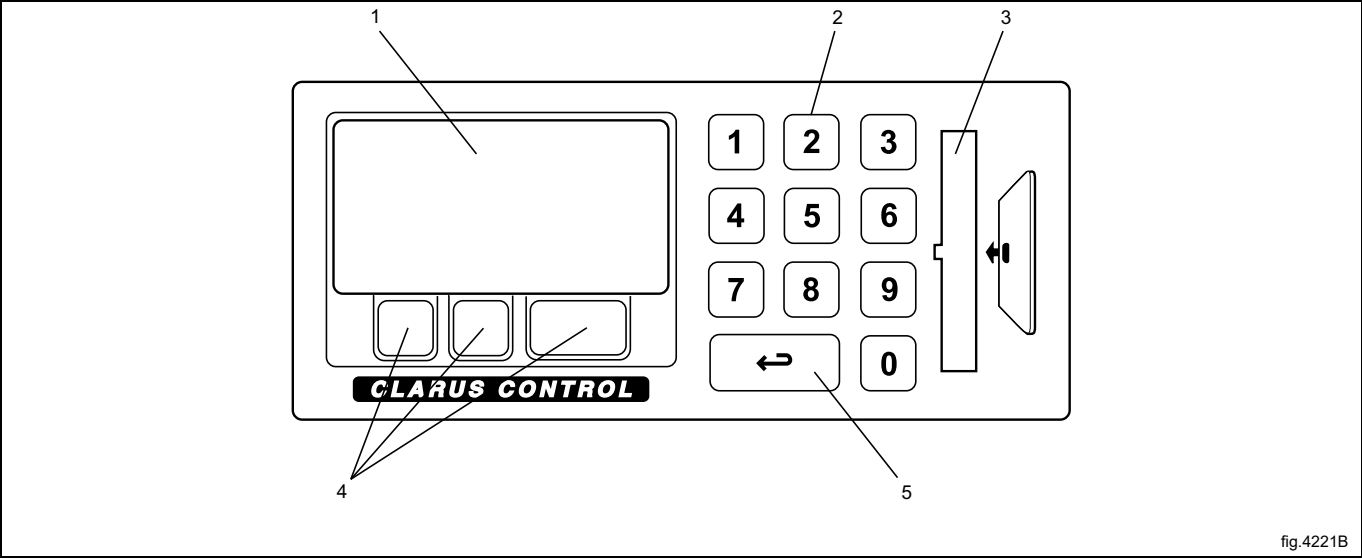
メモリーカードでユーザーは次のことを実行することができます

- コンピュータと機械の間、または機械同士の間で洗濯プログラムを転送することができます
- メモリーカードから直接洗濯プログラムを実行することができます

プログラム操作時の高い適応性：

- 洗濯プログラムで前後への早送りが可能
- プログラムの操作中に、温度、プログラムモジュール、脱水速度を変更することが可能
- プログラムの操作中に、異なる洗濯プログラムをいつでもスタートさせることが可能

3 ディスプレイ



1	ディスプレイ画面
2	数字キーボード
3	「メモリーカード」のカード読み取り機
4	これらのキーの機能は、現在使用しているメニューやメニューの部分により変わります。現時点の機能は、それぞれのキーの上に直ちに表示されます。
5	「戻る」キー このキーを繰り返し押すと、検索したメニューをずっとさかのぼることができます。

4 プログラムの説明

本機のプログラム制御装置には、メモリー内に9つの標準洗濯プログラムがあります。991-999
以下の表は、標準洗濯プログラムと、その簡単な説明を示しています。

洗濯プログラム		説明
991	開始プログラム	機械が2時間以上休止状態になっている場合、他のプログラムを実行する前に、このプログラムを実行する必要があります。
992	レベルチェック	ドラム内のルーラーで確認してください。 プログラムは、160mmの基準レベルまで機械に水を満たし、20秒間このレベルを維持し、アラームとともに一時停止状態に入ります。PAUSEを押すと、機械が空になります。このプロセスは5回繰り返されます。その後、プログラムは100mm、130mm、160mm、200mmのレベルまで、次々と機械に水を満たします。空になる40秒前に維持されます。
993	重量チェック	プログラムは機械に18kgまで水を入れて30秒待ち、60秒回転して26kg (+8) まで水を入れ、30秒待ちます。その後、排水します。
994	温度チェック	プログラムは機械に130mmの高さまで水を入れ、次の5ステップで温めます。25°Cで2分間、40°Cで2分間、60°Cで2分間、80°Cで2分間、90°Cで2分間。機械を空にし、冷水を200mmの高さまで2回満たし、最後に1000rpmの脱水サイクルを2分間かけます。プログラム終了時にブザーが鳴ります。
995	低速脱水 500 rpm 1分	
996	低速脱水 500 rpm 5分	
997	脱水 775 rpm 2分 (15秒 550)	
998	脱水 950 rpm 4分 (15秒 550 + 15秒 775)	
999	高速脱水 1100 rpm 5分 (15秒 +15秒 +20秒 950)	

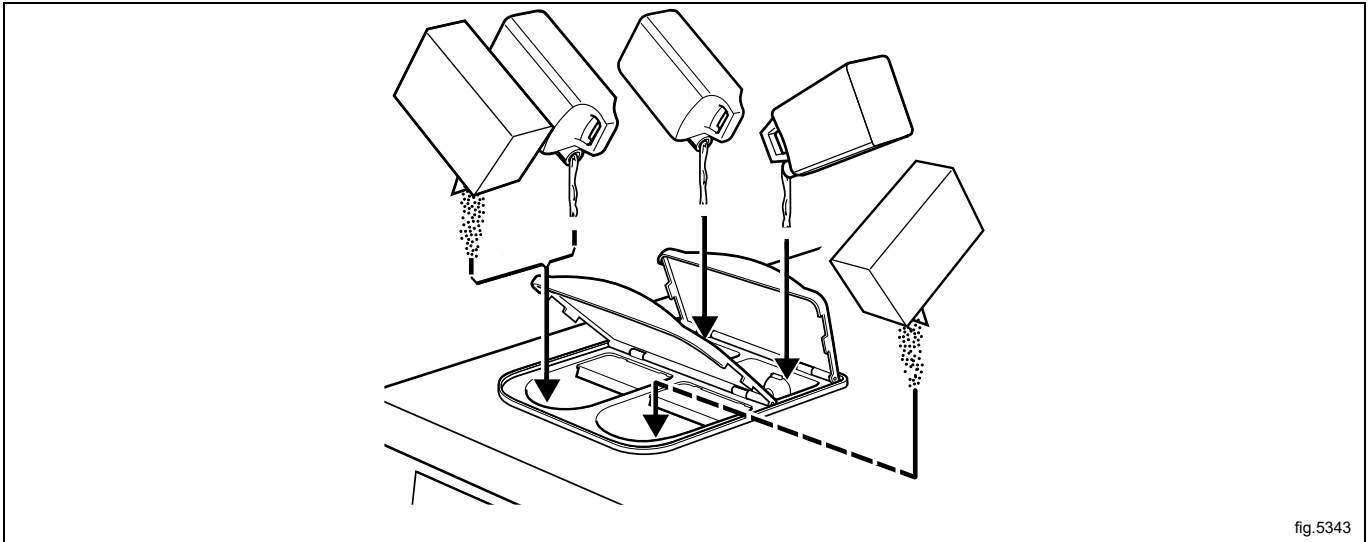
5 取り扱い

5.1 洗濯物の容量

- ・ 衣類ケアラベルに注意しながら、洗濯物を仕分けします。ポケットの中身をすべて出し、ファスナーを引き上げます。
- ・ 洗濯機のドアを開け、ドラムが空であることを確認し、洗濯物を洗濯機に入れ、ドアを閉めます。

5.2 洗剤の供給

機械が自動液体洗剤注入システムに接続されていない場合、推奨事項に従って、適量の洗剤と柔軟剤を加えます。



ボックス1 — 予洗、粉末または液体洗剤

ボックス2 — 本洗、粉末洗剤

ボックス3 — ソフナー

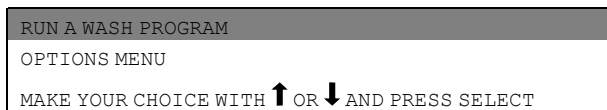
注

重量制御を行う場合、ソフナーは使用できません (ボックス3は、すべての水槽に水を注入するために使用されます)。

ボックス4 — 本洗、液体洗剤

5.3 「戻る」キー

「戻る」キーを押すたびに、メニューを1操作ずつ戻ります。このキーを繰り返し押すと、いつでもこのメニューまで戻ることができます。



間違った画面に来ていることに気づいたとき、または前回のキー操作を元に戻したいとき：

「戻る」キー  を1回あるいはそれ以上、押してください。

5.4 洗濯プログラムを開始する

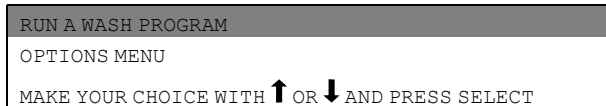
5.4.1 一般

洗濯プログラムのスタート方法は2種類あります：

1. 実際の洗濯プログラム番号を入力する
2. プログラムライブラリから始める

どのプログラムを利用できるのかよく分からない場合は、プログラムライブラリからプログラムを選択できます。プログラムライブラリにはプログラムとその説明のリストがあります。

↓または↑を1回以上押して、RUN A WASH PROGRAM (洗濯プログラムの実行) を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。



ここでは、プログラムライブラリ (A) からプログラムを選択することができます。「プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始するには」の項を参照してください。

ここには、最も頻繁に使用されるプログラムの番号 (B) が表示されます。

このプログラムを選択する場合は、このキー (C) を押してください。

数字キーでプログラム番号を入力します。

間違った番号を入力した場合は、正しい番号を入力し、前の番号を上書きしてください。

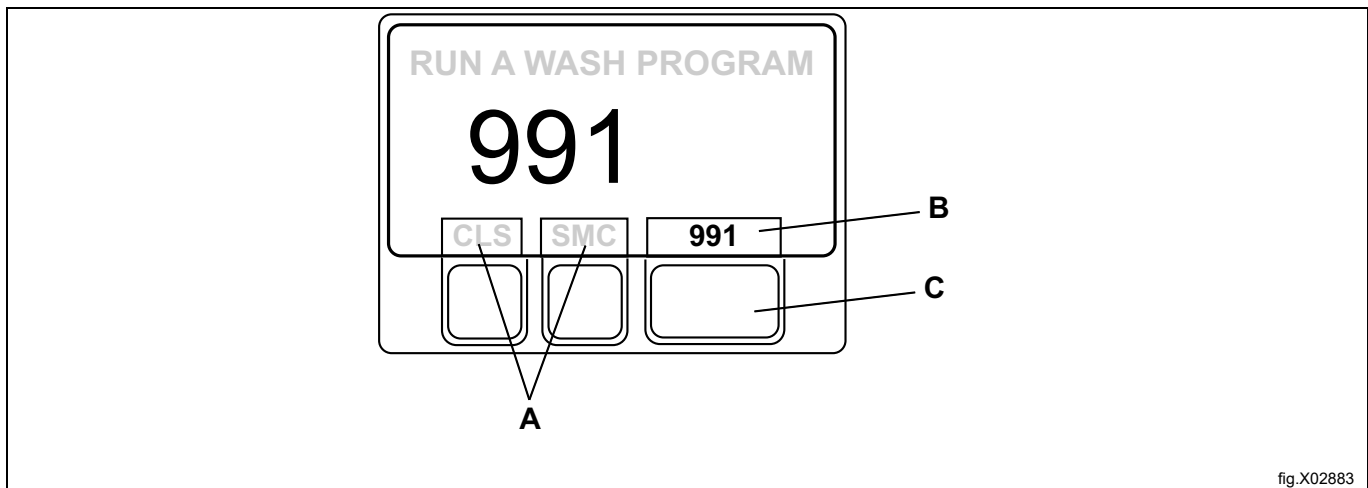


fig.X02883

SELECT (選択) を押します。

洗濯プログラム中は、次の情報が表示されます。

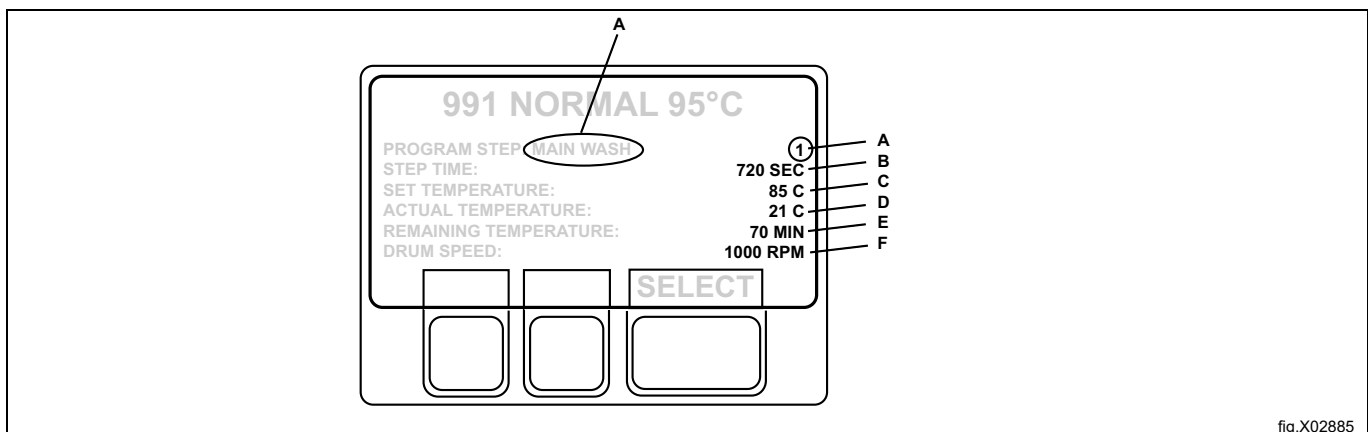


fig.X02885

A	現在のプログラムステップ
B	このプログラムステップの残り時間
C	設定温度
D	実際の温度
E	プログラムの残り時間
F	ドラム回転数

プログラム制御装置 (PCU) にメモリーカードがあり、選択したプログラムがメモリーカードとPCUの両方にある場合、「FROM CLS OR SMC? (CLSまたはSMCから?) 」と尋ねられます。

- PCUからプログラムを取り込む場合は、CLSを押してください。
- メモリーカードからプログラムを取り出す場合は、SMCを押してください。

ディスプレイに表示される文章の一部で、Clarus ControlをCLS、メモリーカードをSMCと表記しています。

5.4.2 プログラム番号を入力して洗濯プログラムを開始するには
数字キーボードで洗濯プログラム番号を入力し、SELECT を押します。

1	マイオウン40℃
2	MY OWN 60℃
3	MY OWN 90℃
991	開始プログラム
992	レベルチェック
993	重量チェック
994	温度チェック
995	低速脱水 500 rpm 1分
996	低速脱水 500 rpm 5分
997	脱水 775 rpm 2分 (15秒 550)
998	脱水 950 rpm 4分 (15秒 550 + 15秒 775)
999	高速脱水 1100 rpm 5分 (15秒 +15秒 + 20秒 950)

番号を間違えて入力した場合
正しい数字を入力すると、先の数字が上書きされます。
例えば：991.
数字キーでプログラム番号を入力します。
SELECT (選択) を押します。

5.4.3 プログラムライブラリから洗濯プログラムを開始するには

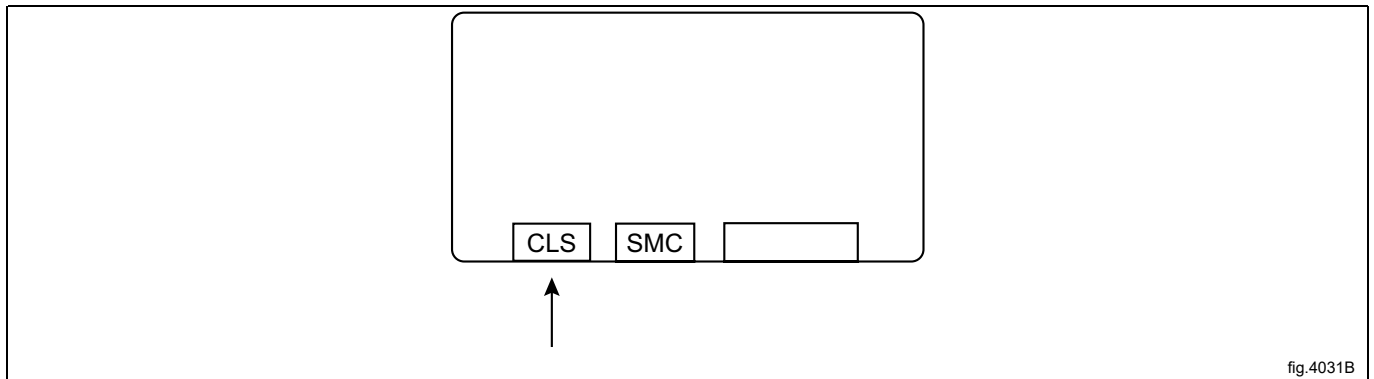
プログラムライブラリは、ユーザープログラムと標準プログラムの両方の洗濯プログラムを一覧表示したもので、プログラム番号と説明が表示されます。

新しいプログラムが機械プログラムメモリに保存されるたびに、その番号と説明はプログラムライブラリに自動的に挿入されます。

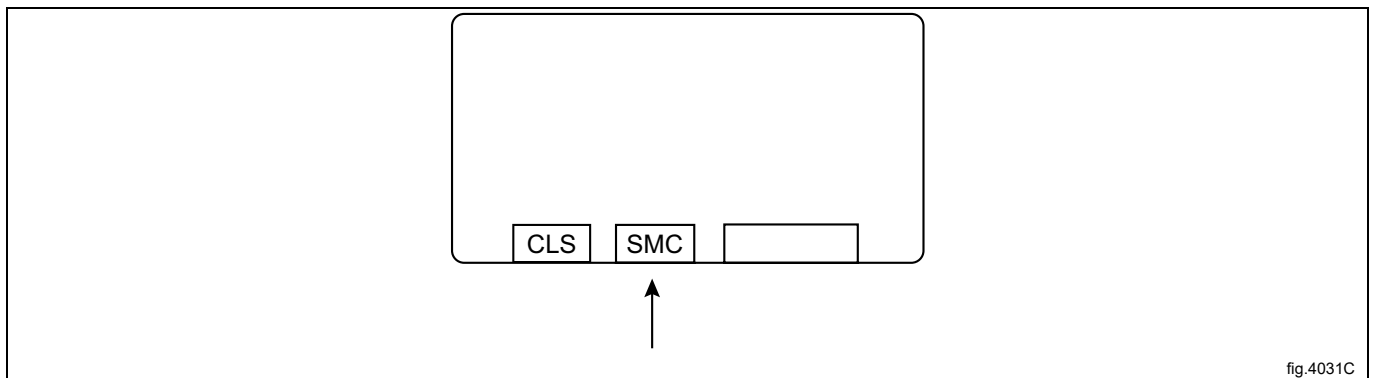
プログラムライブラリは、洗浄プログラムを開始する際に使用することもあります。洗浄プログラムを修正する必要がある場合や、既存のプログラムを基に新しいプログラムを作成する場合にも、プログラミングで使用されます。

プログラムコントロールユニットにメモリーカードがあり、選択したプログラムがメモリーカードとPCUの両方にある場合、「FROM CLS OR SMC? (CLSまたはSMCから?)」と尋ねられます。

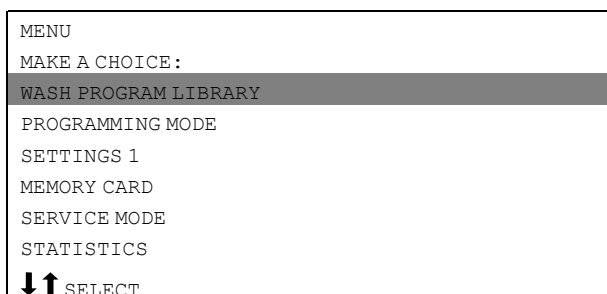
PCUからプログラムを取り込む場合は、CLSを押してください。



メモリーカードからプログラムを取り出す場合は、SMCを押してください。



オプションの「OPTIONS MENU (オプションメニュー)」からもプログラムライブラリを選択することができます。次に「WASH PROGRAM LIBRARY (洗濯プログラムライブラリ)」を選択します。



必要な回数↓を押して、必要な洗浄プログラムを強調表示します。

991 Start-up program
992 Level check
993 Weight check
994 Temperature check
995 Low extraction 500 rpm 1 minute
996 Low extraction 500 rpm 5 minutes
997 Extraction 775 rpm 2 minutes (15s 550)
998 Extraction 950 rpm 4 minutes (15s 550 + 15s 775)
999 High extraction 1100 rpm 5 minutes (15 + 15 + 20s 950)

SELECT (選択) を押します。

メモリーカード

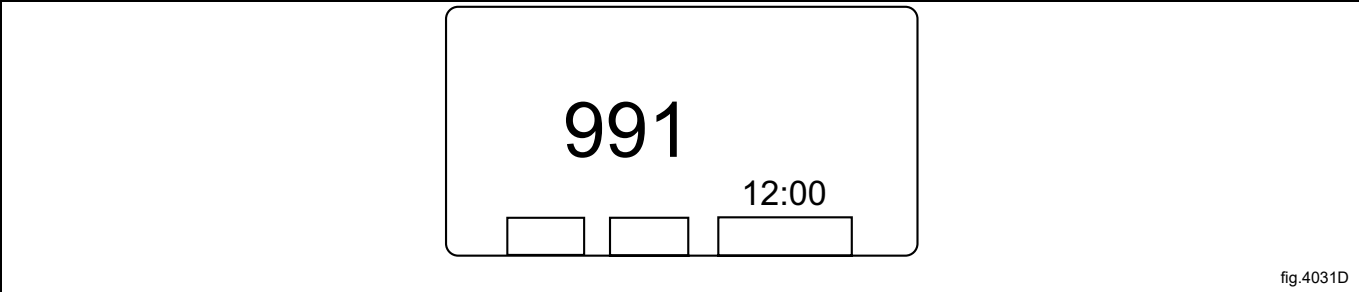
メモリーカードはクレジットカードサイズのプラスチックカードで、電子メモリーチップが内蔵されています。このカードには、通常サイズの選択プログラムを10～15個保存できます。小さいサイズのプログラムであればそれより多く保存できますが、大きいプログラムの場合はカードに保存できる数が少なくなります。このメモリーカードは次の場合に使用します。

- 洗濯プログラムをひとつの機械から別の機械へと転送できます
- カードから直接洗濯プログラムを実行することができます
- 洗濯プログラムをPCからメモリーカードへ、メモリーカードからPCへ転送するとき

5.5 時間差スタート

時間差スタートでは、入力した時間が経過するまで、機械は洗濯プログラムを開始しません。この機能により、例えば、夕方に洗濯機をセットしておき、洗濯開始を翌朝早くまで遅らせ、次のシフトに間に合うように洗濯を終了させることができます。

数字キーを使って時間を入力します (最大99時間)。このパラメータは、ディスプレイの右側に表示されます。START (スタート) を押して設定した時間を保存します (時間はすぐにカウントダウンを開始します)。例えばディスプレイに12.00と表示されている場合は、洗濯プログラムは12時間後に開始します。



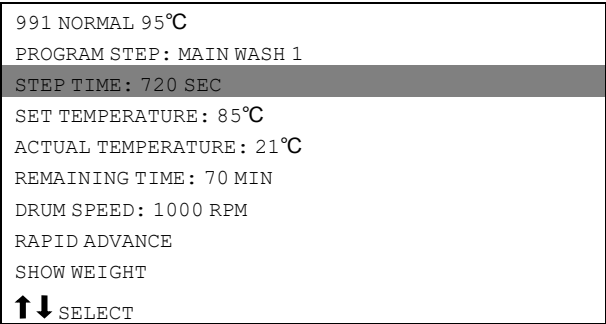
時間差スタートをキャンセルする場合
EXIT (終了) を押します。

5.6 プログラムの作動中

5.6.1 現在のプログラム段階でパラメータを変更するには
以下のプログラムステップを変更することができます。

- 予洗い、本洗い、すすぎ、排水、浸け置き洗い
プログラムステップの長さ (最大9998秒)、加熱温度 (最大97℃)。
- 脱水
プログラムステップの長さ (最大3599秒)、脱水速度。

↑ を1回以上押して、必要な行を強調表示します。



SELECT (選択) を押します。

パラメーターを間違えて入力した場合
数字キーを押し続けて、誤ったパラメータを上書きします。

注
誤ったパラメータを上書きするには、必ずディスプレイで使用されている桁数と同じ桁数を使用してください。
例:
プログラムステップの時間を30秒に変更する場合は、030を入力し、以前のパラメータを上書きします。
数字キーで新しいパラメータを入力します。
SELECT (選択) を押します。

5.7 プログラム中の追加機能

RAPID ADVANCE	必要なプログラムステップへ、プログラムを迅速に進めることができます。この機能で洗濯プログラムを前後両方に早送りすることができます。
SHOW WEIGHT	現在の重量が、ディスプレイに大きな数字で表示されます (重量表示モード)。 (計量装置を搭載した機械のみ。)

NO WATER REDUCTION	計量装置を搭載した機械は、洗濯物の重量に応じて自動的に水位を調整します。 この機能は、現在のプログラム実行中に、水減量のスイッチを切ります。
MANUAL FUNCTIONS	プログラムの実行中に、次の機能を手動で制御することができます。 • すべての水バルブ、排水口、ポンプ（該当する場合）。 • 最高脱水速度の制限。 • 洗浄プログラム終了後のモーターのオン / オフ。 • 洗剤の投入。
PAUSE	機械が停止します。排水弁は閉じたままです。 プログラムを一時停止する別の方法：ボタン  。
TEXT	洗濯プログラムの説明を表示します（利用可能な場合）。
SELECT NEW WASH PROGRAM	洗濯中のどの段階でも、別の洗濯プログラムの使用に切り替えることができます。 この機能を選択すると、以前のプログラムの現在のステップ（例えば、すすぎ）が終了し、新しいプログラムが（最初から）開始されます。
AUTO RESTARTS	ここで、洗濯プログラムを自動的に再スタートさせる回数を入力します。
CHANGE °F/°C	この機能は、洗浄中表示されるすべての温度に使用される温度のスケールを変更することができます。

5.7.1 早送り

プログラムが終了する前にプログラムを終了させる場合：

- Select RAPID ADVANCE (早送り) を選択して、SELECT (選択) を押します。「END OF PROGRAM (プログラム最終)」まで進み、SELECT (選択) を押します。
- ディスプレイに「THE DOOR IS UNLOCKED (ドアが ロック解除)」と表示されるまで待ちます。
- これでドアが開けられるようになりました。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85°C
ACTUAL TEMPERATURE: 21°C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
RAPID ADVANCE
SHOW WEIGHT
↑↓ SELECT

RAPID ADVANCE (早送り) が強調表示されていることを確認します。

RAPID ADVANCE
SHOW WEIGHT
SHOW WEIGHT
NO WATER REDUCTION
MANUAL FUNCTIONS
PAUSE
TEXT
SELECT NEW WASH PROGRAM
AUTO RESTARTS
CHANGE °F/°C

強調表示されていない場合：

↓または↑を1回以上押して、RUN A WASH PROGRAM (洗濯プログラムの実行) を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

早送りは ↓および↑を使用して、で両方向に送りことができます。

早送りで前に進むと、1つまたは複数のプログラムステップをスキップできます。早送りで戻ると、1つまたは複数のプログラムステップを繰り返すことができます。

↓または↑を1回以上押して、進めたいプログラムステップを強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

MAIN WASH 1
DRAIN 1
RINSE 1
DRAIN 2
EXTRACT 1
RINSE 2
DRAIN 3
EXTRACT 2
RINSE 3
DRAIN 4
EXTRACT 3
END OF PROGRAM

通常表示に自動復帰

20秒以内にキーが押されないと、表示は自動的に前の表示に戻ります。

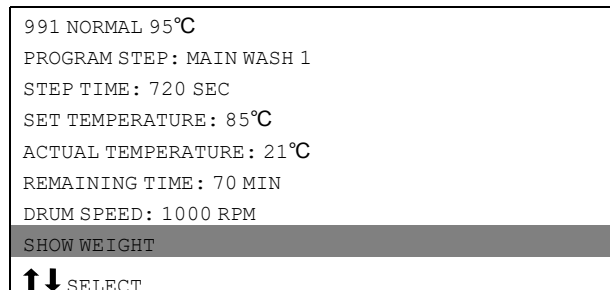
5.7.2 重量を表示する（計量装置を搭載した機械のみ）

現在の重量が、ディスプレイに大きな数字で表示されます（重量表示モード）。

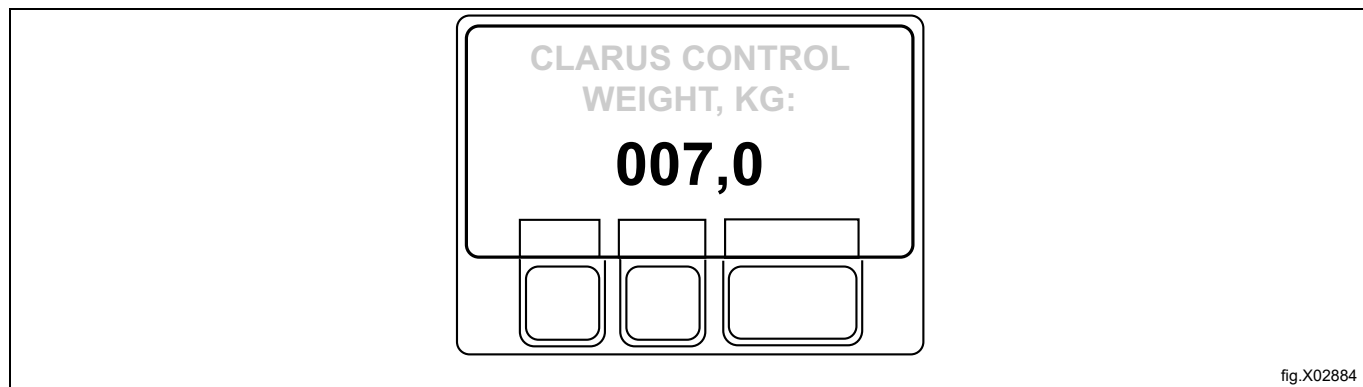
計量装置が接続されていない場合、FUNCTION NOT ALLOWED（機能は許可されていません）のエラーメッセージが表示されます。

↓または↑を1回以上押して、「SHOW WEIGHT（重量を表示）」を強調表示します。

SELECT（選択）を押します。



現在の正味重量が、ディスプレイに大きな数字で表示されます。

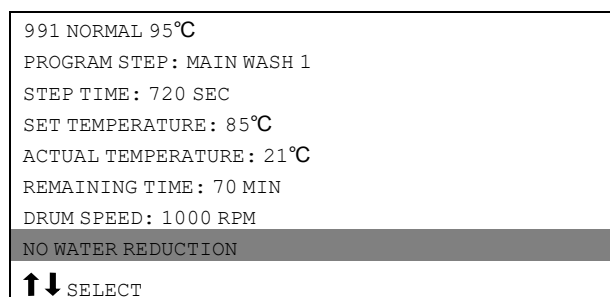


5.7.3 節水なし（計量装置を搭載した機械のみ）

注

この機能は、本機では使用できません。この機能を選択すると、「NOT ALLOWED FUNCTION」（機能は許可されていません）というテキストがディスプレイに表示されます。

プログラム中に洗濯物の重量が計測され、重量により水量が自動的に調整されます。重量がフルロードでない場合、水量は水量減少表に従って減らされます。洗濯プログラムのいずれの段階でも、水量減少のスイッチを切ることができます。



5.7.4 手動による機能

手動による機能には2方法あります：

- ・ プログラム途中の手動操作
- ・ どのプログラムも作動していない場合の手動機能

5.7.4.1 プログラム途中の手動操作

↓または↑を1回以上押して、MANUAL FUNCTIONS (手動制御) を強調表示します。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85°C
ACTUAL TEMPERATURE: 21°C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
MANUAL FUNCTIONS
↑↓ SELECT

カーソルキーで機能を選択します。

991 NORMAL 95°C
MAKE A CHOICE
WATER/DRAIN
HIGH EXTRACT
MOTOR
DETERGENT/FLUSH
EXIT

プログラム途中の手動制御

WATER/DRAIN	すべての給水弁と排水弁の手動で操作することができます。
HIGH EXTRACT	ここでは、現在のプログラムの最大脱水速度を制限することができます。
MOTOR	プログラム終了後のモーターのオン/オフ。
DETERGENT/FLUSH	洗剤ボックスまたは外部洗剤供給システムのすべての洗剤弁を制御できます。

カーソルキーで機能を選択します。

SELECT (選択) を押します。

水 / 排水

注
この機能については、I/Oボードが1枚の機械では、すべてのメニューが利用できません。
↓および↑を使用して、必要な給水/排水オプションを選択します。

WATER/DRAIN
COLD WATER
MIXED WATER
HOT WATER
COLD HARD WATER
WATER FROM TANK 1
WATER FROM TANK 2

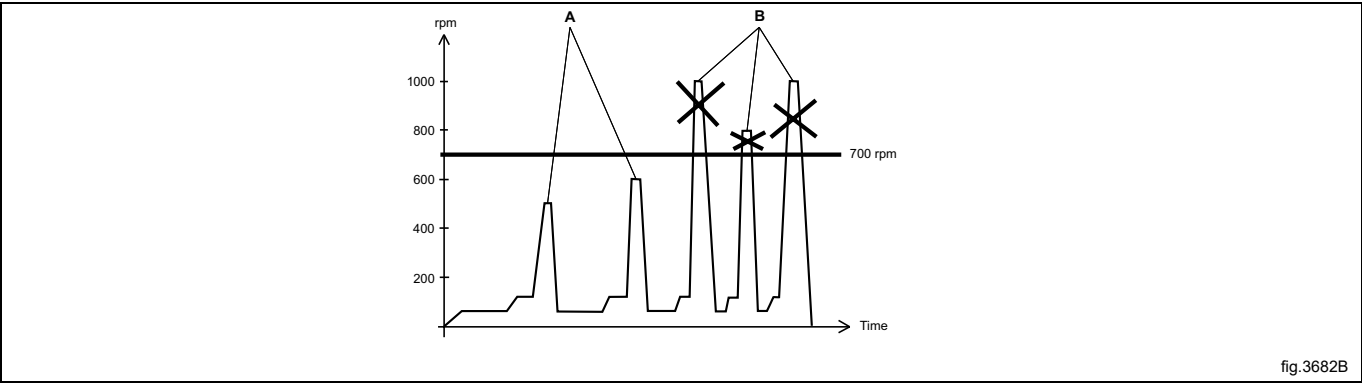
Y/Nを押します。
Y (はい) で機能が有効になり、N (いいえ) では機能は有効になりません。
終了したら、↓を繰り返し押して、EXIT (終了) を強調表示します。

COLD WATER
MIXED WATER
HOT WATER
COLD HARD WATER
WATER FROM TANK 1
WATER FROM TANK 2
WATER FROM TANK 2
DRAIN
EXIT

SELECT (選択) を押します。

高速脱水

この機能では、最高脱水速度を変更することができます。
メニュー HIGH EXTRACT を選択します。
現在実行中の洗濯プログラムに必要な最高脱水速度を入力します。
例: プログラムの最高速度が1000rpmで、許容される最高速度として700rpmを設定したと仮定します。



A	700 rpm以下の速度は影響を受けません
B	700rpmを超える回転数はすべて700rpmに制限されます

この変更は、現在のプログラムにのみ影響します。変更 (試行) 時に脱水が行われている場合は、変更は実施されません。次にこのプログラムを使用するときは、元の最大速度が適用されます。
この機能では、プログラムの通常の高速度より高い速度を設定することはできません。

モーター

本機能により、プログラム終了後もモーターを回転させることができます。

メニュー MOTOR を選択します。

Y/N を使用して、機能をオン (はい) からオフ (いいえ) に切り替えます。

MOTOR
MOTOR ON AFTER WASH
EXIT

はい (Y) と答えた場合：

プログラムが終了した後も、モーターは前後に回転を続けます。これは洗濯物がしわになるのを防ぎます。

プログラムが終了すると、ディスプレイには次のように表示されます：

991 NORMAL 95°C
MOTOR ON IN MANUAL FUNCTIONS

STOP (停止) を押してモーターを停止します。

終了したら、

↓ を押して、「EXIT (終了)」を強調表示します。

MOTOR ON AFTER WASH
EXIT

SELECT (選択) を押します。

洗剤/投入

注

この機能については、I/Oボードが1枚の機械では、すべてのメニューが利用できません。

↓ および ↑ を使用して、必要な機能を選択します。

DETERGENT/FLUSH
FLUSH WATER
POWDER SIGNAL 1
POWDER SIGNAL 2
POWDER SIGNAL 3
POWDER SIGNAL 4
POWDER SIGNAL 5
↓↓↓OPEN

洗剤シグナルと水を流す

- **FLUSH WATER:** (水を流す)
この機能は、洗剤投入システムの供給ホースから洗剤を掃除するのに水を使用します。
- **POWDER SIGNAL:** (粉末洗剤シグナル 5)
この機能は、a) 水を使用して機械コンパートメントから洗剤を分配するか、または、b) 外部システムから洗剤を分配します。バルブの数は機械のタイプに応じて異なります。

OPEN (開) を押します。
キーが押されている間、この機能は有効です。キーを離すと同時に機能は停止します。

FLUSH WATER
POWDER SIGNAL 1
POWDER SIGNAL 2
POWDER SIGNAL 3
POWDER SIGNAL 4
POWDER SIGNAL 5
LIQUID SIGNAL 1
LIQUID SIGNAL 2
LIQUID SIGNAL 3
LIQUID SIGNAL 4
LIQUID SIGNAL 5
LIQUID SIGNAL 6
LIQUID SIGNAL 7
LIQUID SIGNAL 8
EXIT

終了したら、
↓を繰り返し押して、「EXIT (終了)」を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

5.7.4.2 どのプログラムも作動していない場合の手動による機能

手動で操作する前に、必ず最初にドアを閉めてロックする必要があります。

ドアをロックするには、サブメニューのMOTOR/DOOR (モーター / ドア) を使用します。

↓を押して、「OPTIONS MENU (オプションメニュー)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

↓を押して、「MANUAL MODE (手動モード)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

WASH PROGRAM LIBRARY
PROGRAMMING MODE
SETTINGS 1
MEMORY CARD
SERVICE MODE
STATISTICS
MANUAL MODE
SETTINGS 1
EXIT

カーソルキーで機能を選択します。

SELECT (選択) を押します。

MOTOR/DOOR	ドアをロック/アンロックします。モーターのオン / オフを切り替えます (通常のドラムの動作)。
WATER/DRAIN	排水弁およびすべての水の弁の操作。
HEATING	必要な温度まで水を温めることができます。
DETERGENT/FLUSH	洗剤ボックスまたは外部洗剤供給システムのすべての洗剤弁の手動操作を可能にします。

手動操作を終了すると、すべての手動設定 (ドア、モーター、温度、排水など) がキャンセルされます。

ドアはロックが解除され、モーターは停止し、排水弁が開き、加熱が停止し、温度がゼロにリセットされます。

モーター / ドア

それらの機能はドアをロックし、モーターを始動させます。

Y/N を使用して、機能をオン (はい) からオフ (いいえ) に切り替えます。

DOOR LOCK ON (ドアロックオン)

はい (Y) と答えた場合：

- ・ ドアはロックされます。手動で操作する前に、必ず最初にドアをロックする必要があります。

MOTOR ON (モーターオン)

はい (Y) と答えた場合：

- ・ モーターがスタートし、通常の動作で操作が行われます。

必要に応じて ↓を押して、機能を選択します。

MANUAL MODE
MOTOR/DOOR
DOOR LOCK ON
MOTOR ON
EXIT

終了したら、

↓を押して、「EXIT (終了)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

水 / 排水

注
この機能については、I/Oボードが1枚の機械では、すべてのメニューが利用できません。
↓↑を使用して、「排水」または6種類の「注水」選択肢の1つを選択します。

DRAIN CLOSED
COLD WATER
MIXED WATER
HOT WATER
HARD WATER
WATER FROM TANK 1
WATER FROM TANK 2
WATER FROM TANK 3
EXIT

排水:

- Y/N を使用して、機能をオン (はい) からオフ (いいえ) に切り替えます。

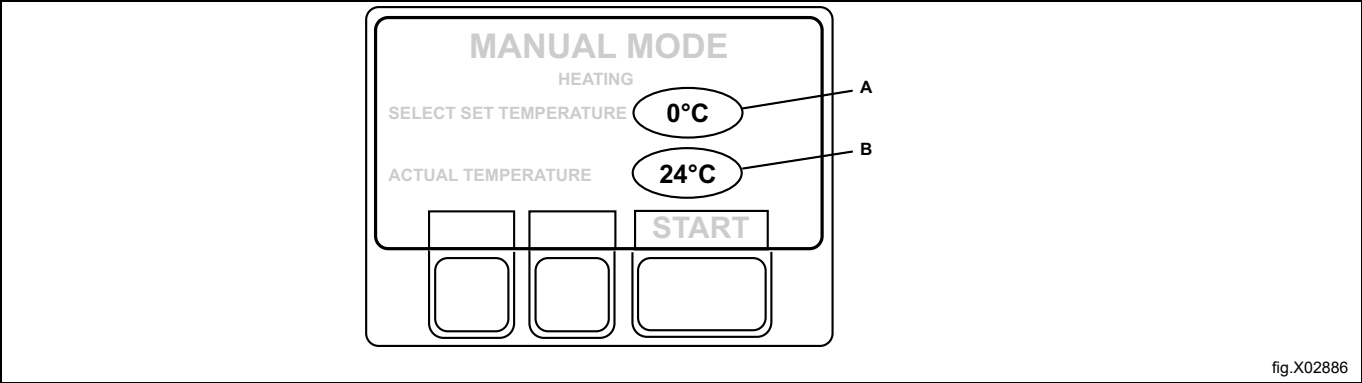
注水:

- OPEN (開) を押します。
- キーが押されている間、この機能は有効です。キーを離すと同時に機能は停止します。

終了したら、
↓を押して、「EXIT (終了) 」を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

加熱

数字キーを使用して、お湯を沸かす温度を入力します。
START (スタート) を押します。
ここで加熱が開始されます。



A	選択した温度
B	実際の温度

希望により、設定温度に達する前に加熱を中止することができます：
再度この機能にアクセスし、STOP (停止) を押します。

洗剤/投入

注

この機能については、I/Oボードが1枚の機械では、すべてのメニューが利用できません。

↓および↑を使用して、必要な機能を選択します。

MANUAL MODE
DETERGENT/FLUSH
FLUSH WATER
POWDER SIGNAL 1
POWDER SIGNAL 2
POWDER SIGNAL 3
POWDER SIGNAL 4
POWDER SIGNAL 5

洗剤シグナルと水を流す

FLUSH WATER: (水を流す)

この機能は、洗剤投入システムの供給ホースから洗剤を掃除するのに水を使用します。

POWDER SIGNAL: (粉末洗剤シグナル 5)

この機能は、次のいずれかになります：

1. 水を使った投入
または
 2. 外部システムから洗剤を投入
- バルブの数は機械のタイプに応じて異なります。

FLUSH WATER
POWDER SIGNAL 1
POWDER SIGNAL 2
POWDER SIGNAL 3
POWDER SIGNAL 4
POWDER SIGNAL 5
LIQUID SIGNAL 1
LIQUID SIGNAL 2
LIQUID SIGNAL 3
LIQUID SIGNAL 4
LIQUID SIGNAL 5
LIQUID SIGNAL 6
LIQUID SIGNAL 7
LIQUID SIGNAL 8
EXIT

OPEN (開) を押します。

キーが押されている間、この機能は有効です。キーを離すと同時に機能は停止します。

終了したら、

↓を繰り返し押して、「EXIT (終了)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

5.7.5 一時停止

注

この方法で一時停止させるには、機械は標準洗いモードでなければなりません。例えば、「手動機能」を使用している場合は、まずそれを終了させてから、「一時停止」を使用します。

プログラム中の一時停止には、2つの方法があります：

1. 次を押す 。

2. 付加機能として。

↓または↑を1回以上押して、「PAUSE (一時停止)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85°C
ACTUAL TEMPERATURE: 21°C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
PAUSE

機械が一時停止したら：

- プログラムの操作が停止します
- 給水が停止します(当てはまる場合)
- 加熱が停止します(当てはまる場合)
- モーターが停止します
- 排水弁は閉じたままです。
- ドアを開けることはできません

START (スタート) を押して、洗濯プログラムを開始します。

5.7.6 テキスト

TEXT (テキスト) を押して、詳細を表示します。

表示されたテキストは、選択されたプログラムの説明です。このテキストの説明は、新しいプログラムが作成された時に挿入されます。この手順については、プログラミングマニュアルで詳しく説明されています。

1 または 2 を選ぶ：

1. 今すぐプログラムを開始する場合：

START (スタート) を押します。

2. 遅延スタートの場合：

数字キーを使って時間を入力します (最大99時間)。このパラメータは、ディスプレイの右側に表示されます。

↓ または ↑ を1回以上押して、「TEXT (テキスト)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85°C
ACTUAL TEMPERATURE: 21°C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
TEXT
↑↓SELECT

選択した洗濯プログラムの説明：

991 NORMAL 95°C
NORMAL PROGRAM FOR MEDIUM SOILED CLOTHES

通常表示に復帰：

SELECT (選択) を押します。

5.7.7 新しいプログラムの選択

プログラム操作中に、いつでも別のプログラムに変更することができます。その際、現在の機能（たとえば、すすぎ）は中断されます。その後、すぐに新しいプログラムが開始されます（最初から）。

この機能は、例えば、間違ったプログラムを開始したことに気づいた場合などに便利です。

↓または↑を1回以上押して、SELECT NEW WASH PROGRAM（新しい洗濯プログラムの選択）を強調表示します。

SELECT（選択）を押します。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85°C
ACTUAL TEMPERATURE: 21°C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
SELECT NEW WASH PROGRAM
↑↓SELECT

必要に応じて↓を1回以上押して、新しい洗濯プログラムを強調表示します。

SELECT（選択）を押します。

既存のプログラムはこの時点で中断され、新しいプログラムが開始されます。

991 Start-up program
992 Level check
993 Weight check
994 Temperature check
995 Low extraction 500 rpm, 1 min.
997 Extraction 775 rpm 2 minutes (15s 550)
998 Extraction 950 rpm 4 minutes (15s 550 + 15s 775)
999 High extraction 1100 rpm 5 minutes (15 + 15 + 20s 950)

5.7.8 自動再起動

自動再スタートとは、設定された回数に従って、同じプログラムを1回以上繰り返すことです。プログラムは直ちに再び開始します。ドアはロックされたままです。自動再スタートを設定した場合、ディスプレイには残りの再スタート回数が表示されます。

この機能は主にテストに使用されます。

↓または↑を1回以上押して、「AUTO RESTARTS (自動再スタート)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85°C
ACTUAL TEMPERATURE: 21°C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
AUTO RESTARTS
↑↓SELECT

数字キーで再スタートに必要な番号を変更します。以下の例では、1回の再スタートを示しています。

SELECT (選択) を押します。

991 NORMAL 95°C
AUTO RESTARTS? 1

5.7.9 °F / の変更 °C

この機能は、プログラム中に表示されるすべての温度に使用される温度のスケールを変更することができます。このスケールの変更は、現在のプログラムにのみ適用されることに注意してください。次にプログラムを実行するときは、デフォルトの温度スケールが適用されます。

↑または**↓**を1回以上押して、「CHANGE°F/°C (変更)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

991 NORMAL 95°C
PROGRAM STEP: MAIN WASH 1
STEP TIME: 720 SEC
SET TEMPERATURE: 85 C
ACTUAL TEMPERATURE: 21 C
REMAINING TIME: 70 MIN
DRUM SPEED: 1000 RPM
CHANGE °F/°C
↑↓
SELECT

6 統計

6.1 統計値を選ぶには

このメニューが現在表示されていない場合：

ボタン  を繰り返し押します

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU
MAKE YOUR CHOICE WITH ↑ OR ↓ AND PRESS SELECT
WEIGHT, KG: 000.0

↓を押して、「OPTIONS MENU (オプションメニュー)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

↓を押して、「STATISTICS (統計)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

WASH PROGRAM LIBRARY
PROGRAMMING MODE
SETTINGS 1
MEMORY CARD
SERVICE MODE
STATISTICS
MANUAL MODE
SETTINGS 1
EXIT

統計機能を使用すると、次の情報にアクセスできます。

TOTAL RUN TIME HOURS	機械が設置されてからの合計稼働時間を表示します。
TOTAL TRIP RUN TIME HOURS	このレジスタは、最後にリセットされてからの総稼働時間数を記録します。例えば、前回の機械修理からの稼働時間を記録するのに使用することができます。リセットする手順は、「合計トリップ稼働時間」をゼロにリセットする」のセクションで説明されています。
HOURS SINCE LAST SERVICE	このレジスタは前回の保守から経過した時間を示します。このレジスタを使用して、保守が必要なときを示す信号をディスプレイ上に生成することもできます (本書の「設定 1」の章を参照) 。
LAST 5 ERROR CODES	最新のエラーコードが表示され、エラーコードが表示された時刻と時間 (「総実行時間」の記録による) が、どのプログラムで動作していたかがわかります。
NO. OF TIMES EACH PROGRAM USED	PCU のプログラムおよび PCU に装着されているメモリーカード内のプログラムの統計情報を表示します。

統計情報の次のページを表示する：

↓を押します。

メモリーカードがPCUの所定の決められた場所にある場合は、メモリーカードプログラムの統計が表示されます。プログラム番号の前の「S」は、それが「メモリーカードプログラム」であることを示しています。

統計の表示を削除したい場合：

EXIT (終了) を押します。

統計レジスタのリセット

統計機能の以下のレジスタをクリア (ゼロに戻す) することができます：

- ・ 合計トリップ稼働時間。
- ・ 最後のサービスからの時間。
- ・ 各プログラムの使用回数 (PCUプログラム) 。
- ・ 各プログラムの使用回数 (現在PCUにあるメモリーカードのプログラム) 。

このメニューが現在表示されていない場合：

ボタン  を繰り返し押します

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU
MAKE YOUR CHOICE WITH ↑ OR ↓ AND PRESS SELECT
WEIGHT, KG: 000.0

↓を押して、「OPTIONS MENU (オプションメニュー)」を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU

↓を押して、「SERVICE MODE (サービスモード)」を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

WASH PROGRAM LIBRARY
PROGRAMMING MODE
SETTINGS 1
MEMORY CARD
SERVICE MODE
STATISTICS
MANUAL MODE
SETTINGS 1
EXIT

注
サービスプログラムは、ほとんどの安全インターロックが無効になっているため、権限のある担当者のみが使用することができます。

ここで、レジスタのクリア / リセット、または計量装置の調整のいずれかを選択することができます。

↓を押して希望のオプションを強調表示し、SELECT (選択) を押します。

SERVICE PROGRAM
CLEAR TRIP HOUR COUNTER
CLEAR SERVICE COUNTER
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC
SCALE ADJUSTMENTS

終了させる場合：

↓を押して、EXIT (終了) を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

時間カウンター、最後のサービスからの時間

両方のカウンターは、同じ方法でリセットすることができます。

↓を押して、CLEAR TRIP HOUR COUNTER (トリップ時間カウンタのクリア) または CLEAR SERVICE COUNTER (サービスカウンタのクリア) を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

SERVICE MODE
MAKE A CHOICE
SERVICE PROGRAM
CLEAR TRIP HOUR COUNTER
CLEAR SERVICE COUNTER
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC
SCALE ADJUSTMENTS
↑↓SELECT

まず最初に、どうするかを決めてから進みましょう。

レジスターをリセットしたくない場合：SELECT (選択) 以外のキーを押します。

レジスタをリセットしたい場合：SELECT (選択) を押します。

タイマーまたはメモリーカードに登録されたプログラムの洗濯回数

タイマーとメモリーカード (挿入されている場合) の両方のプログラムをリセットすることができます。

↓を押して、CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS (CLSの洗濯プログラムカウンタのクリア) または CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC (SMCの洗濯プログラムカウンタのクリア) を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

SERVICE MODE
MAKE A CHOICE
SERVICE PROGRAM
CLEAR TRIP HOUR COUNTER
CLEAR SERVICE COUNTER
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC
SCALE ADJUSTMENTS
↑↓SELECT

どのプログラム番号から洗濯プログラムをクリアするかを書く

↓を押します。

トータルカウンターをクリアしたいプログラム番号 (それを含む) に対応する数字を入力します。

ERASE (消去) を押します。

まず最初に、どうするかを決めてから進みましょう。

レジスターをリセットしたくない場合：SELECT (選択) 以外のキーを押します。

レジスタをリセットしたい場合：SELECT (選択) を押します。

6.2 スケール調整

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

↓を押して、SCALE ADJUSTMENTS (スケール調整) を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE
SERVICE PROGRAM
CLEAR COUNTER
CLEAR SERVICE COUNTER
CLEAR WASH COUNTER IN CLS
CLEAR WASH COUNTER IN MEMORY CARD
SCALE ADJUSTMENTS
↑↓ SELECT

終了したら、
↓を押して、EXIT (終了) を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

以下の機能は、SCALE ADJUSTMENTS (スケール調整) メニューからアクセスできます：

RESET SCALE TO ZERO	機械に負荷がかかっていないときに、計量装置に0を表示させるために使用します。
RESET TARE TO ZERO	保存されている風袋パラメータをクリアするときに使用します。
TARE SCALE	正味重量を計算する際に、容器などの重量が含まれないように計量装置をリセットするために使用します。
SET TARE TO A CERTAIN VALUE	風袋パラメータの値 (ヘクトグラム単位の重さ) を入力するときに使用します。
READ TARE VALUE	風袋パラメータとして現在保存されている値を確認するために使用します。
CALIBRATE THE SCALE	この機能は、新しいスケールユニットを設置するときのみ使用します
ZERO CALIBRATION	計量装置の精度を上げるために使用されます
READ VERSION NUMBER	ここに計量装置のバージョン番号が記載されています

計量装置が接続されていない場合、WEIGHING EQUIPMENT NOT CONNECTED (計量装置が接続されていません) のエラーメッセージが表示されます。計量装置を接続して、もう一度試してください。

6.2.1 スケールをゼロにリセットする

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

「計量装置のリセット」は、機械に負荷がかかっていないときに、計量装置に0を表示させるために使用します。この時点で計量装置のリセットに失敗した場合、以下のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます：「FAILED. (エラー)。PRESS SELECT (選択を押してください)」。

「RESET SCALE TO ZERO (スケールをゼロにリセットする)」が強調表示されていることを確認します。

表示されていない場合：

必要に応じて↓または↑を押し、「RESET SCALE TO ZERO (スケールをゼロにリセットする)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE
RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
↑↓ SELECT

注

この機能を使用する場合、機械は無負荷つまり、ドラム内に水や洗濯物の負荷がない状態でなければなりません。

注

電源を切ると、ドラム内の実際の量に関わらず、計量装置は常時「0」を表示します。この場合、「メモリを0にリセットする」機能を使うことが必要となります。

この画面は、計量装置がゼロにリセットされたことを示すものです。

SCALE ADJUSTMENTS
RESET SCALE TO ZERO
DONE! PRESS SELECT

SELECT (選択) を押します。

6.2.2 RESET TARE TO ZERO (風袋をゼロにリセットする)

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

この時点で風袋パラメータのクリアに失敗した場合、以下のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます：「FAILED. (エラー)。PRESS SELECT (選択を押してください)」。

↓を押して、「RESET TARE TO ZERO (風袋をゼロにリセットする)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE
RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
↑↓ SELECT

この画面は、保存されている風袋のパラメータがクリアされたことを示すものです。

SCALE ADJUSTMENTS
RESET TARE TO ZERO
DONE! PRESS SELECT

SELECT (選択) を押します。

6.2.3 風袋スケール

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

この機能は、まずドラムに例えば容器などをセットし、正味重量を計算する際にコンテナの重量が含まれないように計量装置をテアリング（リセット）するものです。

この時点で計量装置のテアリングに失敗した場合、以下のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます：「FAILED. (エラー)。PRESS SELECT (選択を押してください)」。

↓を押して、「TARE SCALE (風袋スケール)」を強調表示します。

SELECT (選択)を押します。

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE
RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
↑↓ SELECT

この画面は、計量装置が正しくリセットされたことを示すものです。

SCALE ADJUSTMENTS
TARE SCALE
DONE! PRESS SELECT

SELECT (選択)を押します。

6.2.4 SET TARE TO A CERTAIN VALUE (風袋を特定の値に設定)

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

この機能では、風袋パラメータの値、つまり計量装置がディスプレイに正味重量を表示する際に無視する重量値を入力することができます。この機能は、新しい値を入力すると、以前の風袋値を自動的にクリアします。

この時点で値が正常に入力されていない場合、以下のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます：

「FAILED. (エラー)。PRESS SELECT (選択を押してください)」。

↓を押して、「SET TARE TO A CERTAIN VALUE (風袋を特定の値に設定)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE
RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
↑↓ SELECT

数字キーを使って、必要な風袋を入力します。単位はヘクトグラムで、1ヘクトグラム = 100グラムです。

SCALE ADJUSTMENTS
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
ENTER TARE IN HG AND PRESS SELECT

SELECT (選択) を押します。

この画面は、パラメータが正常に入力されたことを示すものです。

SCALE ADJUSTMENTS
TARE SCALE
DONE! PRESS SELECT

SELECT (選択) を押します。

6.2.5 風袋値の読み取り

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

この機能は、風袋パラメータとして現在保存されている値を確認するために使用します。

↓を押して、「READ TARE VALUE (風袋値の読み取り) 」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE
RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
↑↓ SELECT

この画面は、保存されている風袋パラメータの単位：ヘクトグラム (1ヘクトグラム = 100グラム) を示すものです。

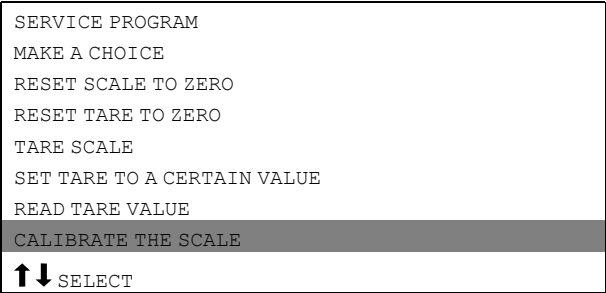
SCALE ADJUSTMENTS
READ TARE VALUE
10 HG

SELECT (選択) を押します。

6.2.6 スケールを校正する

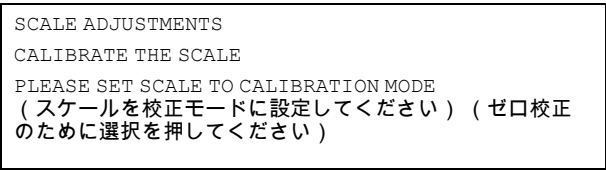
計量装置を搭載した機械のみ対象です！

注
この機能は、新しいスケールユニットを設置するときのみ使用します。
校正の開始時は、機械は無負荷つまり、ドラム内に水や洗濯物の負荷がない状態でなければなりません。
↓を押して、「CALIBRATE THE SCALE (スケールを校正する)」を強調表示します。
SELECT (選択) を押します。

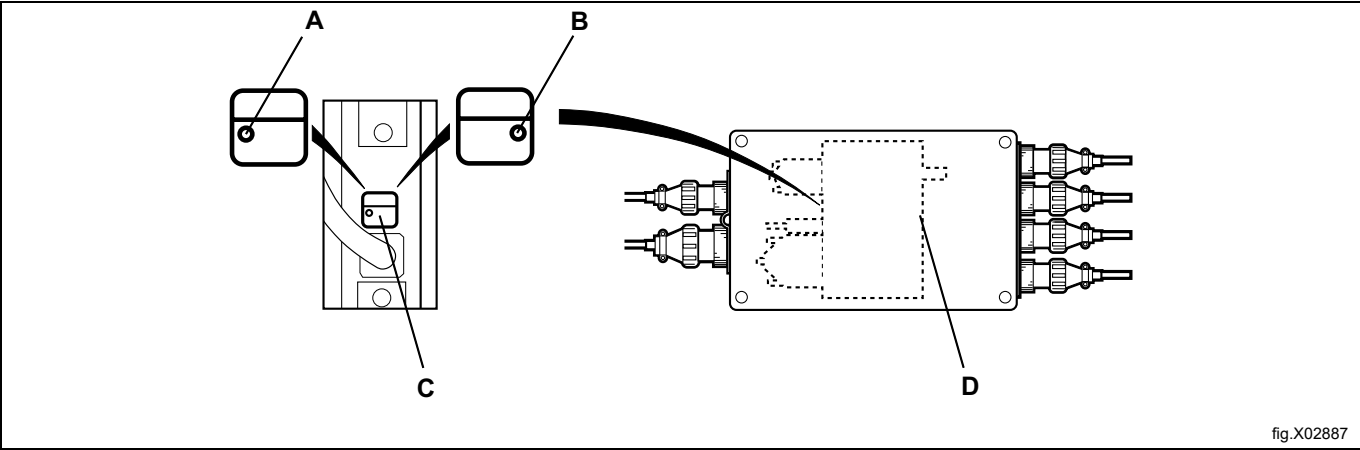


この校正が成功しなかった場合、以下のようなエラーメッセージが表示されます：「FAILED. (エラー) 。
PRESS SELECT (選択を押してください) 」。

校正スイッチを校正モードにする。
SELECT (選択) を押します。



スケールユニットの校正スイッチの作業を行うには、上部パネルを取り外す必要があります。スケールユニットカバーの4つのネジを取り外します。この段階で、校正スイッチが通常モード「ON」と校正モード「CAL」に切り替えられるようになります。



A	ON (通常)
B	CAL (校正)
C	校正スイッチ
D	スケールユニット

SELECT (選択) を押します。



校正分銅は、40kg～400kgのものを使用します。

この範囲内の重さで、重量が大きければ大きいほど、機械の計量精度は向上します。

校正分銅をドラムにセットします。

数字キーで校正分銅をヘクトグラム(hg)単位で入力します (1 hg = 100 grams) 。

SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
CALIBRATE THE SCALE
FILL DRUM WITH CALIBRATION WEIGHT
ENTER WEIGHT IN HG AND
PRESS SELECT
```

SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
CALIBRATE THE SCALE
DONE! PRESS SELECT
```

校正分銅を取り除く

SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
CALIBRATE THE SCALE
REMOVE WEIGHT AND PRESS SELECT
```

ここで「校正ゼロ」機能を使用したい場合は：

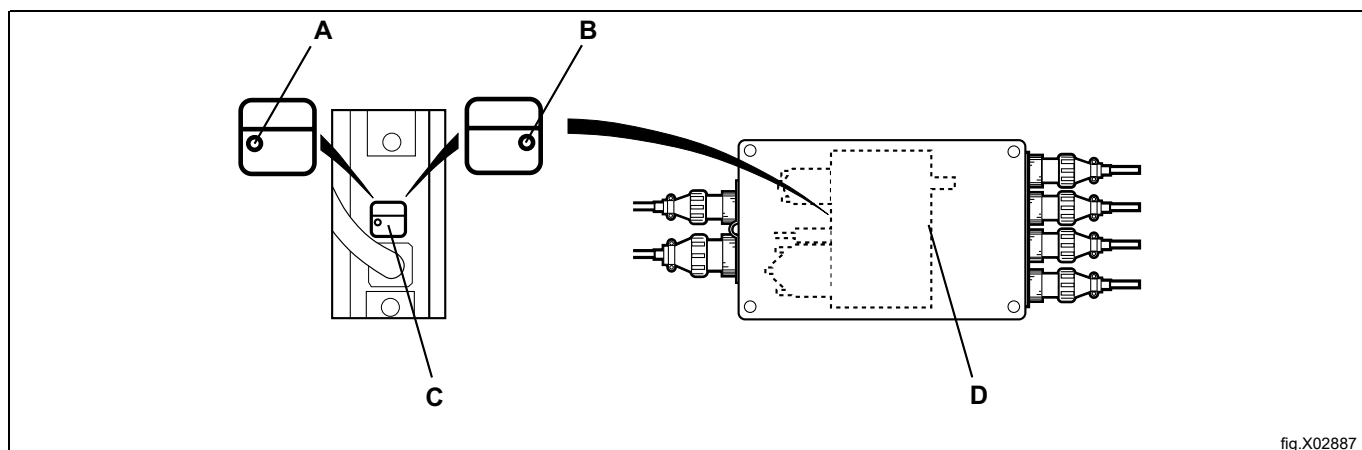
SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
CALIBRATE THE SCALE
PRESS SELECT FOR ZERO CALIBRATION
```

SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
CALIBRATE THE SCALE
DONE! PRESS SELECT
```

スケールユニットの校正スイッチの作業を行うには、上部パネルを取り外す必要があります。スケールユニットカバーの4つのネジを取り外します。この段階で、校正スイッチが通常モード「ON」と校正モード「CAL」に切り替えられるようになります。



A	ON (通常)
B	CAL (校正)
C	校正スイッチ
D	スケールユニット

校正スイッチを通常モードに戻します。
SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
CALIBRATE THE SCALE
RESET SCALE FROM CALIBRATION MODE
AND PRESS SELECT
```

6.2.7 ZERO CALIBRATION (ゼロ校正)

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

「ゼロ校正」機能は、計量装置の精度を上げるために使用されます。これは、月に一度実行してください。この校正が成功しなかった場合、以下のようなエラーメッセージが表示されます：「FAILED. (エラー)」。PRESS SELECT (選択を押してください) 。

注

校正の開始時は、機械は無負荷つまり、ドラム内に水や洗濯物の負荷がない状態でなければなりません。

↓を押して、「ZERO CALIBRATION (ゼロ校正)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

```
RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
ZERO CALIBRATION
READ VERSION NUMBER
EXIT
```

計量装置のゼロ校正を行いたい場合：

SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
ZERO CALIBRATION
PRESS SELECT FOR ZERO CALIBRATION
```

この画面は、ゼロ校正を行ったことを示すものです。

SELECT (選択) を押します。

```
SCALE ADJUSTMENTS
ZERO CALIBRATION
DONE! PRESS SELECT
```

6.2.8 バージョン番号の読み取り

計量装置を搭載した機械のみ対象です！

計量装置に不具合が発生した場合（修復不可能な場合）、サプライヤのサービス部門に連絡する前に、この機能でアクセスしたバージョン番号を記録しておいてください。

↓を押して、「READ VERSION NUMBER（バージョン番号の読み取り）」を強調表示します。

SELECT（選択）を押します。

RESET SCALE TO ZERO
RESET TARE TO ZERO
TARE SCALE
SET TARE TO A CERTAIN VALUE
READ TARE VALUE
CALIBRATE THE SCALE
ZERO CALIBRATION
READ VERSION NUMBER
EXIT

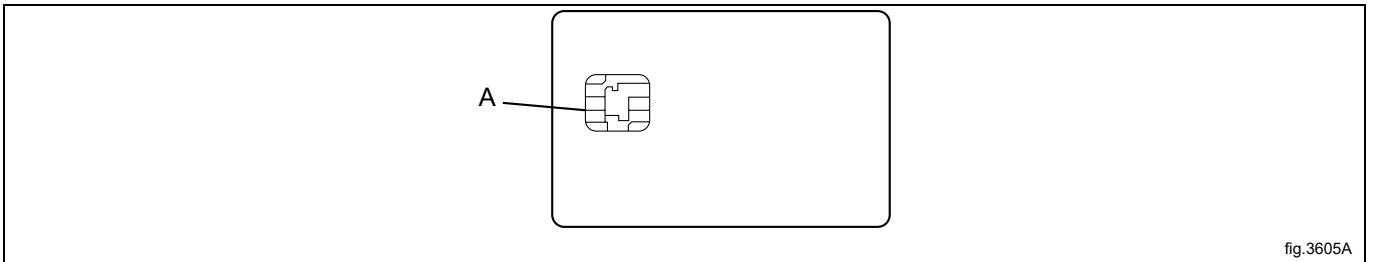
画面にはバージョン番号表示されています。

SELECT（選択）を押します。

SCALE ADJUSTMENTS
READ VERSION NUMBER
STATHMOS AB 3050 REV 00521

7 メモリーカード

メモリーカードはクレジットカードサイズのプラスチックカードで、電子メモリーチップが内蔵されています (A)。



このメモリーカードには、通常サイズの選択プログラムを10～15個保存できます。小さいサイズのプログラムであればそれより多く保存できますが、大きいプログラムの場合はメモリーカードに保存できる数が少なくなります。このメモリーカードは次の場合に使用します。

- 洗濯プログラムをひとつの機械から別の機械へと転送できます
- メモリーカードから直接洗濯プログラムを実行することができます
- PCからメモリーカード、メモリーカードからPCへの洗濯プログラムの転送 (これらの手順、およびPCへの洗濯プログラムの書き込み方法は、「洗濯プログラムマネージャー」(WPM)のマニュアルに記載されています)。

メモリーカードに保存されたプログラムは、使用制限条件を与えられている場合があります。これは次のことを意味します：

- プログラムの削除や、機械のプログラム制御装置へのコピーができません。
- プログラムの変更や、書かれた方法を調べることはできません。
- プログラムを実行するには、メモリーカードが必要で、プログラムを開始するときにプログラム制御装置に挿入する必要があります。

注

「メモリーカード」は「スマートカード」、「SMC」とも呼ばれます。

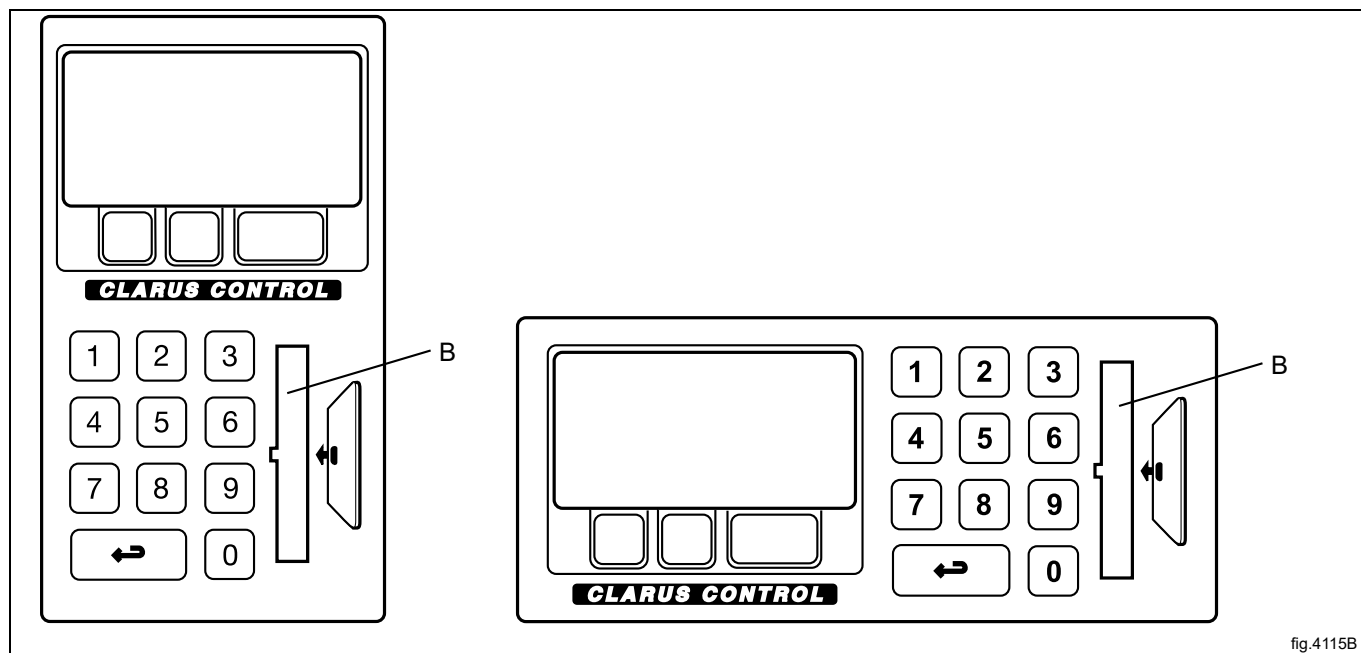
カードを開く

開いたカードのコンテンツを機械にダウンロードすることができます。機械内のコンテンツは、カードにアップロードすることができます。また、コンテンツは、複数のマシンにダウンロードすることも可能です。

ロックされたカード

コンテンツを変更したり、機械にダウンロードしたりすることはできません。操作時には、カードはカードリーダーに挿入する必要があります。カードにプログラムをアップロードすることはできません。

「メモ리카ード」機能を選択するには
メモリーカードを機械のカードリーダー(B)にチップを左側に向け、チップの方から先に入れてください。



このメニューが現在表示されていない場合：
を押します(↩)を繰り返し押します。

```

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU
MAKE YOUR CHOICE WITH ↑ OR ↓ AND PRESS SELECT
WEIGHT, KG: 000.0
  
```

↓を押して、「OPTIONS MENU (オプションメニュー)」を強調表示します。

```

RUN A WASH PROGRAM
OPTIONS MENU
SELECT
  
```

SELECT (選択) を押します。

```

MENU
MAKE A CHOICE:
WASH PROGRAM LIBRARY
PROGRAMMING MODE
SETTINGS 1
MEMORY CARD
SERVICE MODE
STATISTICS
  
```

↓を押して、「MEMORY CARD (メモリーカード)」を強調表示します。
SELECT (選択)を押します。

WASH PROGRAM LIBRARY
PROGRAMMING MODE
SETTINGS 1
MEMORY CARD
SERVICE MODE
STATISTICS
MANUAL MODE
SETTINGS 2
EXIT

カーソルキーで必要な機能を選択します。
SELECT (選択)を押します。

EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD	洗濯プログラムは、機械に最初にコピーすることなく、メモリーカードから実行することができます。 メモリーカードは、プログラム開始後にカードリーダーから取り外すことができます。 メモリーカード上のプログラムは、使用制限条件を与えられている場合があります。つまり、コピーや変更を行わず、メモリーカードからのみ、直接実行することができます。
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS	1つまたは複数の洗濯プログラムを、メモリーカードから本機のプログラム制御ユニットのメモリーチップにコピーすることができます。なお、「使用制限条件」のあるメモリーカード内のプログラムは、本機のメモリーチップにコピーできないので注意してください。
COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD	本機のプログラム制御装置のメモリーチップからメモリーカードに、1つまたは複数の洗濯プログラムをコピーすることができます。メモリーカードには、通常サイズの洗濯プログラムを10～15個保存することができます。
DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD	
CLEAR MEMORY CARD	

メモリーカードからの洗濯プログラムの実行

「EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD (メモリーカードからの洗濯プログラムの実行)」を強調表示します (必要な場合は、↑を押します)。
SELECT (選択)を押します。

MEMORY CARD
EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD
DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD
CLEAR MEMORY CARD
EXIT

必要な場合は、↓で必要な洗濯プログラムを強調表示します。
SELECT (選択)を押します。

991 Start-up program
992 Level check
993 Weight check
994 Temperature check
995 Low extraction 500 rpm, 1 min.
996 Low extraction 500 rpm, 5 min.
997 Extraction 775 rpm

プログラムの説明を見たい場合 (利用可能な場合) :

TEXT (テキスト)を押します。

プログラムを開始するには :

START (スタート)を押します。

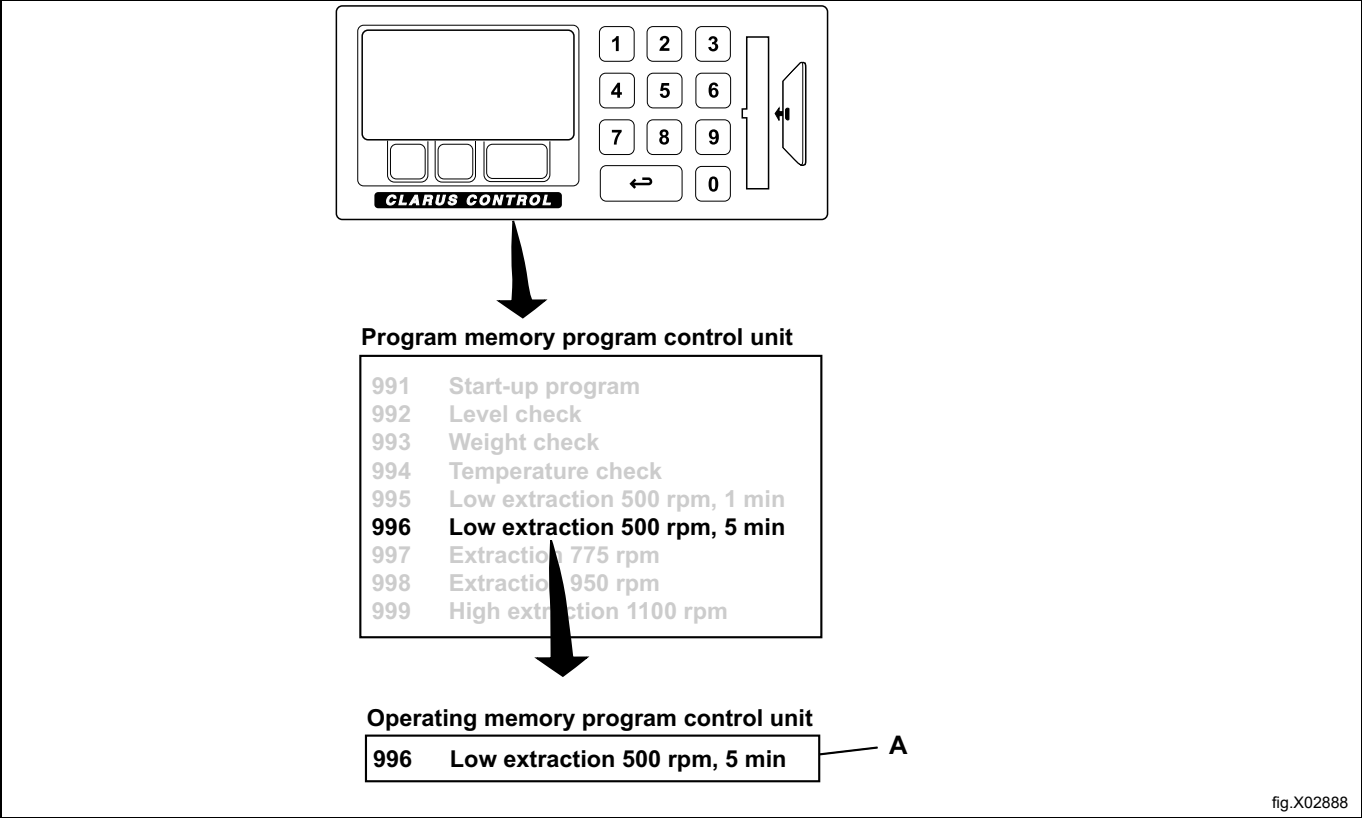
プログラムが開始されると、メモリーカードはカードリーダーから取り外すことができます。

メモリーカードからプログラムを実行するには

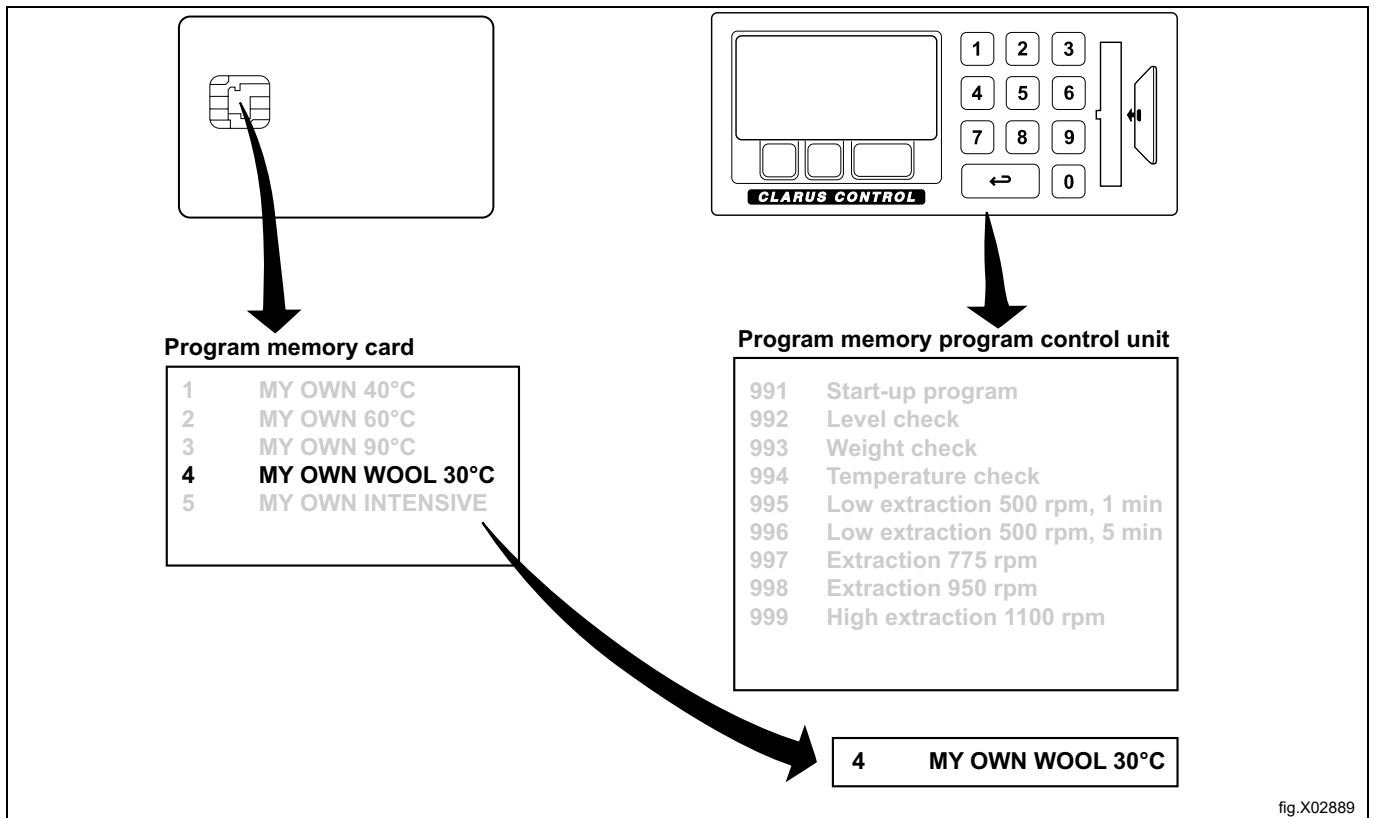
おおまかに言って、プログラム制御装置には2種類のメモリーがあります。ひとつは、その洗浄プログラムがすべて格納されている「プログラムメモリー」で、もうひとつは、現在使用中のプログラムを保持するための「オペレーティングメモリー」です。プログラム制御装置は、プログラムを実行するために必要な命令をオペレーティングメモリーから取り出します。

洗濯プログラムを開始すると、プログラムメモリーから正しいプログラムを取り出し、オペレーティングメモリーにコピーします。

現在使用中のプログラム(A)。



メモリーカードからプログラムを起動すると、並列処理が行われます。つまり、プログラムはメモリーカードからオペレーティングメモリーにコピーされ、機械はすべてオペレーティングメモリーの命令セットからプログラムを実行します。



そのため、プログラムが起動したら、カードリーダーからメモリーカードを取り出すことができます。洗濯プログラムが終了すると、プログラムはオペレーティングメモリーから削除されます。

プログラムをメモリーカードからCLSにコピーする

注

メモリーカード内の使用制限条件プログラムはコピーできません。

パソコンで作成した洗濯プログラムを、「使用制限条件」プログラムにすることができます。これは次のことを意味します：

- プログラムの削除や、機械のプログラム制御装置へのコピーはできません。
- プログラムを変更したり、その構造を調べることはできません。
- プログラムを実行するには、メモリーカードにアクセスする必要があります、プログラムを開始するときにカードリーダーに挿入する必要があります。

「COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS (プログラムをメモリーカードからCLSにコピーする)」を強調表示します (必要な場合は、↓↑を押します)。

SELECT (選択) を押します。

MEMORY CARD
EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD
DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD
CLEAR MEMORY CARD
EXIT

必要な場合は、↓で必要な洗濯プログラムを強調表示します。

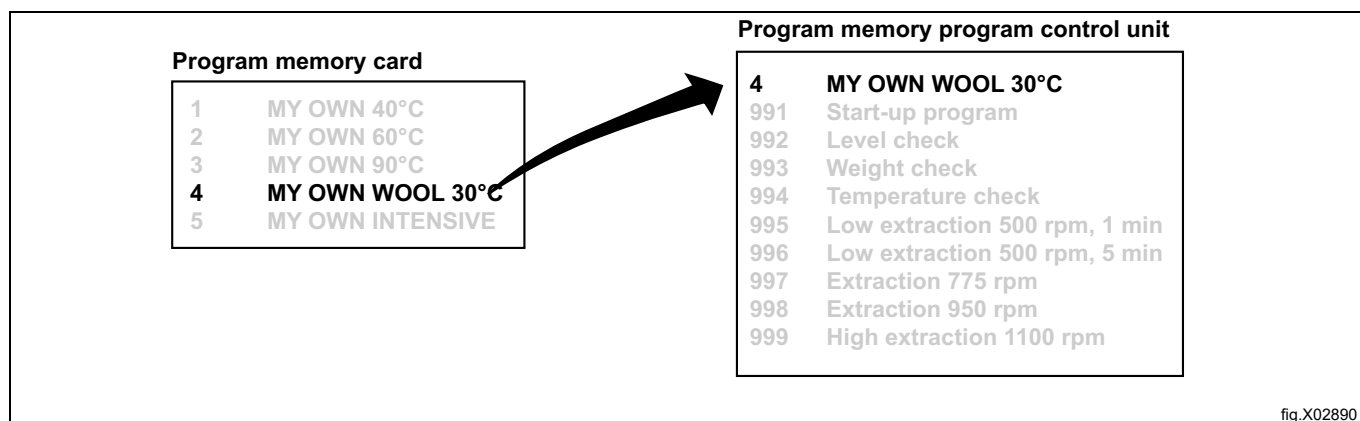
SELECT (選択) を押します。

マイオウン 40°C
マイオウン 60°C
マイオウン 90°C
4 マイオウン ウール 30°C
マイオウン インテンシブ

プログラムをコピーするとどうなりますか？

洗濯プログラムを保存できるメモリーチップはメモリーカードとプログラム制御装置の両方にあります。カードのチップには標準サイズのプログラムを約10～15個保持できます。一方、プログラム制御装置のチップには数百のプログラムを保存できる容量があります。

メモリーカードのプログラムを機械のプログラム制御装置にコピーする場合、プログラムは移動するのではなくコピーされます (カードから削除されません)。メモリーカードのチップから機械のプログラム制御装置の記憶チップへコピーが転送されます。



1 または 2 を選ぶ：

- プログラムに、メモリーカードに入っていたものとは異なるプログラム番号をつけたい場合：
数字キーで新しいプログラム番号を入力し、SELECT (選択) を押します。
- 既存の番号が適している場合：
SELECT (選択) を押します。

選択した番号がすでに使用されている場合：

1. 別の番号を選択する。
新しい番号を入力し、SELECT (選択) を押します。
2. 古いプログラム番号を消去する。
SELECT (選択) を押します。

プログラムがコピーされると (これには数秒かかります)、メニューに次のように表示されます：PROGRAM LOADED (プログラムがロードされました)

さらに多くのプログラムをコピーしたい場合：

いずれかのキーを押して続行します。

終了したら、

↓を繰り返し押して、「EXIT (終了)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

プログラムをCLSからメモリーカードにコピーする

「COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD (プログラムをメモリーカードからCLSにコピーする)」を強調表示します (必要場合は、↓↑を押します)。

SELECT (選択) を押します。

MEMORY CARD
EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD
DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD
CLEAR MEMORY CARD
EXIT

必要場合は、↓で必要な洗濯プログラムを強調表示します。

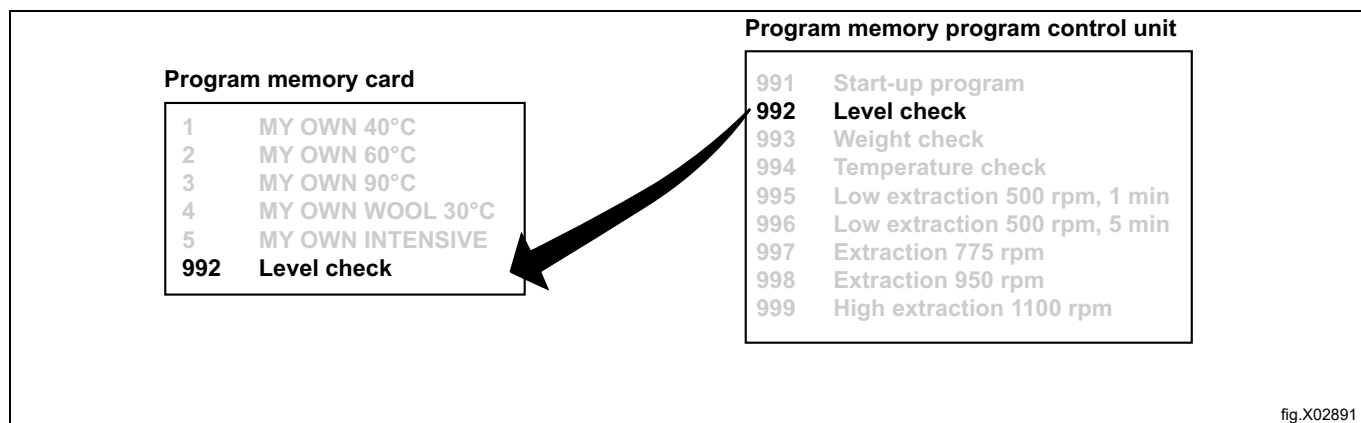
SELECT (選択) を押します。

991 Start-up program
992 Level check
993 Weight check
994 Temperature check
995 Low extraction 500 rpm, 1 min.
996 Low extraction 500 rpm, 5 min.
997 Extraction 775 rpm

プログラムをコピーするとどうなりますか？

洗濯プログラムを保存できるメモリーチップはメモリーカードとプログラム制御装置の両方にあります。カードのチップには標準サイズのプログラムを約10～15個保持できます。一方、プログラム制御装置のチップには数百のプログラムを保存できる容量があります。

機械のプログラム制御装置のプログラムをメモリーカードにコピーする場合、プログラムは移動するのではなくコピーされます（機械から削除されません）。機械のプログラム制御装置の記憶チップからカードのチップへコピーが転送されます。



1 または 2 を選ぶ：

1. プログラムに、メモリーカードに入っていたものとは異なるプログラム番号をつけたい場合：
数字キーで新しいプログラム番号を入力し、SELECT（選択）を押します。
2. 既存の番号が適している場合：
SELECT（選択）を押します。

選択した番号がすでに使用されている場合：

1. 別の番号を選択する。
新しい番号を入力し、SELECT（選択）を押します。
2. 古いプログラム番号を消去する。
SELECT（選択）を押します。

プログラムがコピーされると（これには数秒かかります）、メニューに次のように表示されます：PROGRAM LOADED（プログラムがロードされました）

さらに多くのプログラムをコピーしたい場合：

いずれかのキーを押して続行します。

終了したら、

↓を繰り返し押して、「EXIT（終了）」を強調表示します。

SELECT（選択）を押します。

メモリーカード内のプログラムを削除する

注

メモリーカードの使用制限条件プログラムは削除することはできません。
パソコンで作成した洗濯プログラムを、「使用制限条件」プログラムにすることができます。これは次のことを意味します：

- ・プログラムの削除や、機械のプログラム制御装置へのコピーはできません。
- ・プログラムを変更したり、その構造を調べることはできません。
- ・プログラムを実行するには、メモリーカードにアクセスする必要がある、プログラムを開始するときにカードリーダーに挿入する必要があります。

「DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD (メモリーカード内のプログラムを削除する)」を強調表示します (必要な場合は、↓↑を押します)。

SELECT (選択) を押します。

MEMORY CARD
EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD
DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD
CLEAR MEMORY CARD
EXIT

必要な場合は、↓で必要な洗濯プログラムを強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

1 マイオウン 40°C
2 マイオウン 60°C
3 マイオウン 90°C
4 マイオウン 30°C
5 マイオウン インテンシブ

これで、メモリーカードからプログラムが削除されます。この間、5～15秒かかります。

さらにプログラムを削除したい場合：

上記と同じように操作を行ってください。

終了したら、

↓を繰り返し押して、「EXIT (終了)」を強調表示します。

SELECT (選択) を押します。

メモリーカードのクリア

注

メモリーカードの使用制限条件プログラムは削除することはできません。
パソコンで作成した洗濯プログラムを、「使用制限条件」プログラムにすることができます。これは次のことを意味します：

- ・プログラムの削除や、機械のプログラム制御装置へのコピーはできません。
- ・プログラムを変更したり、その構造を調べることはできません。
- ・プログラムを実行するには、メモリーカードにアクセスする必要がある、プログラムを開始するときにカードリーダーに挿入する必要があります。

「CLEAR MEMORY CARD (メモリーカードのクリア)」を強調表示します (必要な場合は、↓↑を押します)。

SELECT (選択) を押します。

MEMORY CARD
EXECUTE WASH PROGRAM FROM MEMORY CARD
COPY PROGRAM FROM MEMORY CARD TO CLS
COPY PROGRAM FROM CLS TO MEMORY CARD
DELETE PROGRAM IN MEMORY CARD
CLEAR MEMORY CARD
EXIT

考えを変更して、メモリーカード全体を削除しない場合：

SELECT (選択) 以外のキーを押します。

メモリーカード内のすべてのプログラム (使用制限条件プログラムを除く) を削除する場合：

SELECT (選択) を押します。

8 メンテナンス

8.1 毎日

- ドアの密封剤をきれいにし、残った洗剤を取り除いてください。
- ドアに漏れがないことを確認してください。
- 洗剤ボックスを掃除し、湿らせた布で本機を拭いてください。
- 排水弁に漏れがないことを確認してください。
- 本機を起動し、機械の作動中は、ドアがロックされたままであることを確認してください。機械を停止まで早送りし、プログラムが完了するまでドアを開けることができないことを確認してください。

スケール付きの機械：

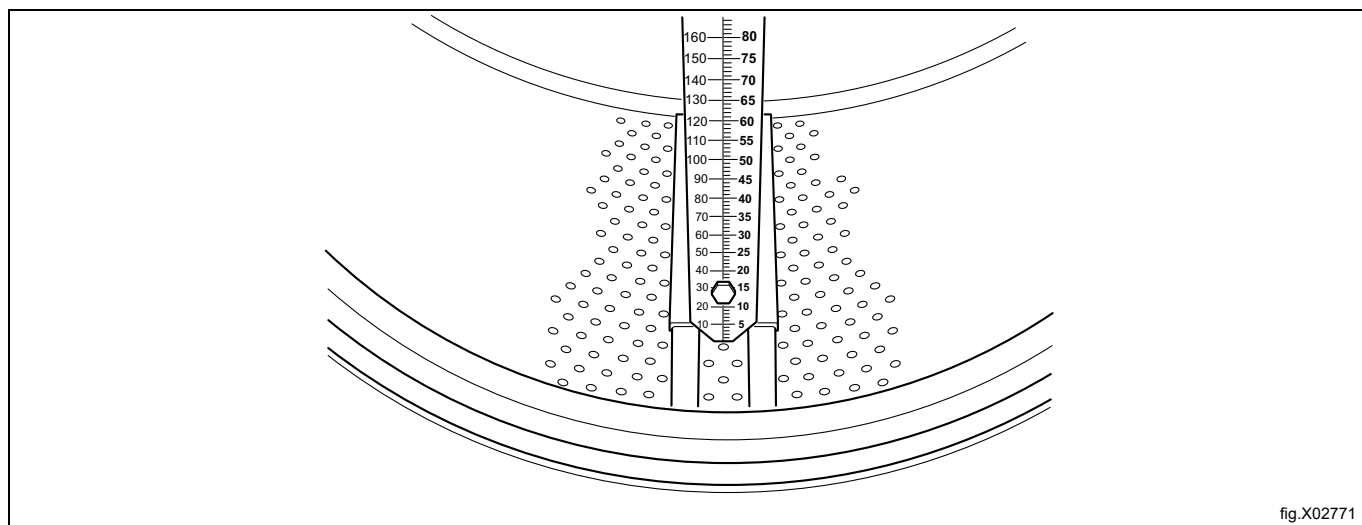
- パネルが装着されているか確認してください。
- 機械上に異物が置かれていないことを確認してください。
- 給水ホースと排水ホースが自由に下に下がっていることを確認してください。
- 0-weight を確認してください。

8.2 毎月

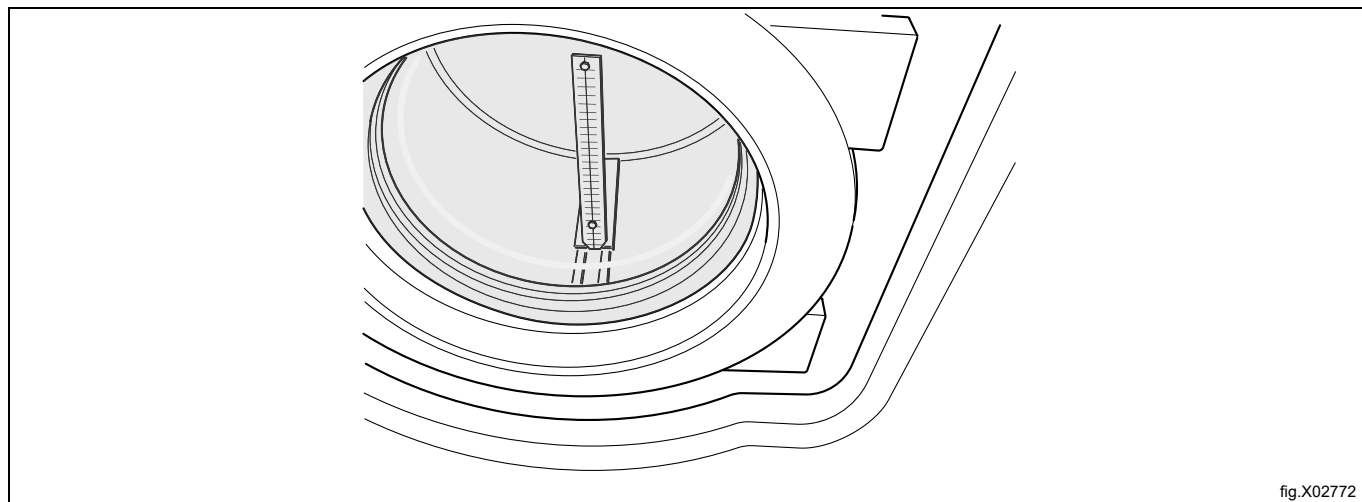
- バルブ、ホース、接続部に漏れがないことを確認してください。
- 排水用開口部、排水管の接続部などから繊維くずを取り除いてください。
- ドアロックリレーを確認してください。
 - プログラム991 (「開始プログラム」) を選択します。水位に達したら、緊急停止ボタンを押します。水位が内部ドラムの下面近くまで排水されると、ドアロックリレーが開きます。
 - 緊急停止ボタンをリセットし、電源をオフにし、再びオンにして、エラーメッセージをリセットします。注意！ドアロックリレーをすぐに開かないでください。

8.3 レベル制御システムの校正

レベル制御システムは、個別に手動で校正することができます。校正は、内部ドラムの底のレベルから開始します。校正は、内部ドラムの底面から250mmまで行うことができます。本機には、内部ドラムの上の水位を読み取ることができるルーラーが付属しています。



- ルーラーを内部ドラムの底に置き、2つのリフターとフロントおよびリアの切込みの間に均等に置きます。ドラムを回転させ、ルーラーが完全に垂直になるようにし、ルーラーの3本のピンが内部ドラムの穴に収まることを確認します。
- ルーラーをドラムの底に押し付け、ナットを締めます。



- ドアを閉めてください。
- ルーラーには、mmとRU (正確に2mm/RU単位) の2種類の目盛りがあります。
校正は少なくとも5段階のレベルステップで行うものとし、最初のステップは水がちょうど内部ドラムに入るときとします。必要に応じて、さらに多くの校正ステップを作ることができます。
- 「Options menu (オプションメニュー) 」に進みます。
- 「SELECT (選択) 」を押します。
- 「Service mode (サービスモード) 」に進みます。
- 「SELECT (選択) 」を押します。

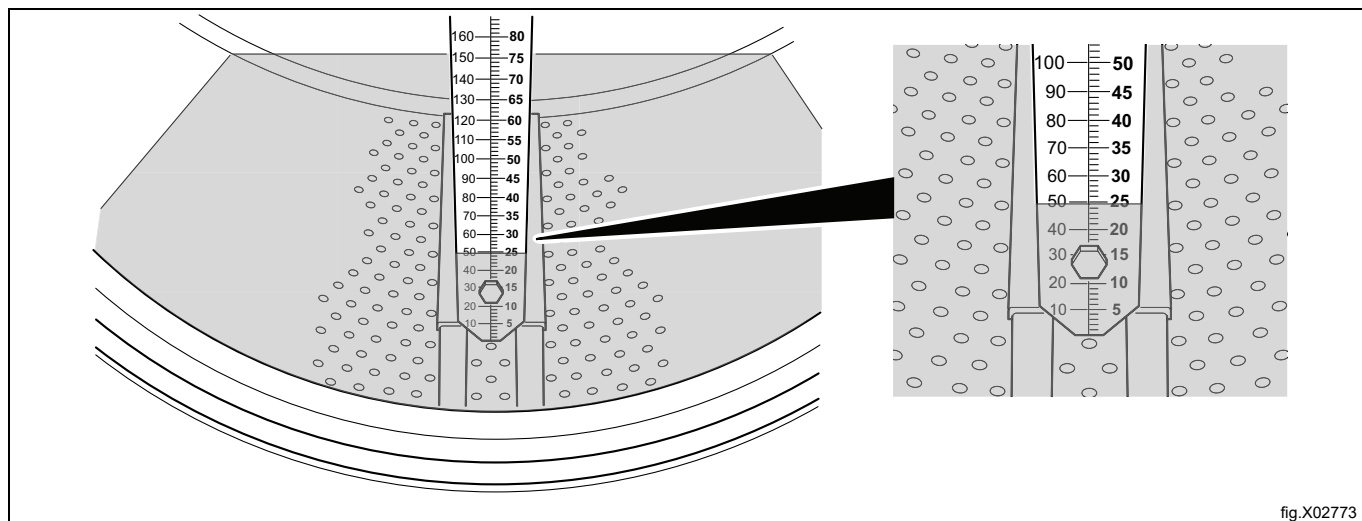


fig.X02773

```
SERVICE PROGRAM
MAKE A CHOICE:
CLEAR TRIP HOUR COUNTER
CLEAR SERVICE COUNTER
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN CLS
CLEAR WASH PROGRAM COUNTER IN SMC
SCALE ADJUSTMENTS
レベルセンサーの校正
EXIT
↑↓ SELECT
```

- これでディスプレイに「Service Mode (サービスモード)」メニューが表示されるようになりました。
- ドアを閉めてください。
- 「Calibration of level sensor (レベルセンサーの校正)」に進みます。
- 「SELECT (選択)」を押します。

```
LEVEL CALIBRATION
FILL WATER TO DESIRED LEVEL
LEVEL: 0 SCU
```

- 「Open (開く)」を押して、ルーラーが置かれている内部ドラムの底に水が届くまで水を入れます。
- 「OK」を押します。
- ルーラーで読み取った値をRU単位で入力します (最初の設定は0 = ドラムのレベルです)。
- 「OK」を押します。
- 「Open (開く)」を押して、さらに水を注入します。
- 「OK」を押します。
- ルーラーで読み取った値をRU単位で入力します (間違った値を入力した場合は、「CLR」を押してください。新しい値を入力します)。
- 「OK」を押します。
- さらに3つの値を入力し、これで5つの全く異なる値になります。
- すべての値を入力したら、「Save (保存)」を押してください。

```
LEVEL CALIBRATION
OLD CALIBRATION WILL BE OVERWRITTEN
ARE YOU SURE?
```

- OKを押します。
- EXIT (終了) に進みます。
- SELECT (選択) を押します。

8.4 スケールの校正 (ウェイト機能)

スケールのゼロ調整 (ウェイト機能)

スケール自体は工場出荷時に校正されており、一部の部品を交換する必要がある限り、調整は不要です。ただし、機械の総重量をスケールにプログラムする必要があるため、ゼロ調整を行う必要があります。

給水ホースと排水ホースが所定の位置にあり、適切に取り付けられていることを確認してください。

すべてのパネルが取り付けられ、電源接続部のカバーが機械の上に置かれていることを確認してください。

- レベル校正と同様に、「サービスモード」に入ります。
- 「サービスモード」で、「スケール調整」に進みます。
- 「SELECT (選択)」を押します。
- 「Zero calibration (ゼロ校正)」に進みます。
- 「SELECT (選択)」を押します。
- 「SELECT (選択)」を押します (機械に余分な重量がかかっていないことを確認してください。また、機械に寄りかからないでください)
- 「Reset scale from calibration... (スケールを校正モードからリセットする) 」と表示されたら、「SELECT (選択)」を押します。
- EXIT (終了) に進みます。
- 「SELECT (選択)」を押します。
- メインメニューに戻ります。

これでゼロ調整が完了し、空の機械の重量がディスプレイに0.0kgと表示されるようになりました ($\pm 0.1\text{kg}$ の誤差は許容されます)。それ以外の値がディスプレイに表示された場合は、ゼロ調整を最初からやり直す必要があります。

8.5 基準機Wascator FOM 71 CLSの校正

Wascator FOM 71 CLSの校正用チェックリスト



注意



チェックポイントの中には、危険な電圧や回転する部品に触れるものがあり、許可された人だけが実施する必要があります。

この承認検査は、少なくとも1年に1回実施するものとします。すべての測定機器は、識別ラベルを貼った実験室タイプ（下記リスト参照）であり、検査の12ヶ月以上前にチェックされるものとします。

校正手順については、以下のリストおよび機器に付属のマニュアルを参照してください。指示に従い、また、この指示書に同封されている添付書類xxxxにすべての値を報告してください。

すべての校正チェックに合格した基準機は、IEC456に規定された仕様に適合していることになります。

必要な測定機器

- 水位測定器
- マルチメーター
- スピードメーター、デジタルタコメーター
- 温度計
- タイムウォッチ

確認項目

1. 加熱素子力 ***警告***

前面パネルを取り外し、加熱素子の耐寒性を測定します。素子は周囲温度で、機械は少なくとも5時間作動していないものとします。

20°での抵抗値は、以下の通りです：

本機に貼付されている抵抗値データラベルに従った定格電圧

400/230 ボルト 28.5 - 29.7 オーム

415/240 ボルト 30.9 - 32.2 オーム

2. 加熱素子の目視点検 ***警告***

加熱素子を1つ取り外して、加熱効率を低下させる原因となる糸くずや石灰岩などが溜まっていないか、目視で点検します。

3. ライン電圧 ***警告***

本機の入力主電源のL1 - L2 - L3間の定格電圧を測定します。

4. 機械のレベリング

本機は平らな水平面に設置する必要があります。本機の上面が水平であることを確認してください。水準器で測定します。上部パネルコーナーの水平方向からの偏差は、5mm以内でなければなりません。

5. 排水の取り付け

排水の確認をします。排水の最小直径は50mm。150mmの自由垂直流を持つドレンを推奨しますが、必須ではありません。

6. 水の供給

給水圧力と給水速度を確認します。給水圧力は200～600kPa (2～6bar) でなければなりません。「重量チェック」プログラムである、

FOM 71 CLS プログラム 993 (18 kgs)を使用して供給時間を測定します。

機械は洗濯物の入っていない状態でなければなりません。

18kgs への供給時間は 60～75 秒で無ければなりません。

7. 排水弁と給水バルブでの漏れ

排水弁と給水バルブに漏れがないか確認します。

重量チェックプログラムを実行します。

重量は18kgです。15分間、機械を一時停止させます。

15分後、重量が変わってはいけません。

8. 内部レベルスケールの校正

取扱説明書に従って、レベルコントロールの校正を行います。

9. 水位

水位調整と点検。

レベルチェックプログラムを使用します。機械は洗濯物の入っていない状態で、回転していないものとします。

レベルチェックプログラム992を実行します。プログラムは、100、130、160、200mmまで繰り返し充填します。各停止位置の水位を内部のルーラーで読み取ります。最大偏差は±5mmです。

10. 重量チェック

取扱説明書に従って、機械のゼロ校正を行います。機械は静止しているものとします。10kgの校正済み分銅を機械の上部に乗せます。スケール出力を読み取ります。さらに10kgの重りを乗せて繰り返します。出力を読み取ります。表示された重量は、校正された重量から ±0.1 kg 以内でなければなりません。

11. 排水時間

レベルチェックプログラム992を使用します。160mmまで水を入れます。水を排出します。全流量が減少するまでの排水時間を測定します。最大許容時間は30秒です。

12. 温度制御

温度制御プログラム994を使用します。温度プローブを上部ドアバスケットから水槽に入れるか、または実験室温度測定

システムを使用します (事前に別途キャリブレーションを行う必要があります)。機械のディスプレイと測定器で25°、40°、60°、80°の各温度を読み取ります。

最大偏差は ± 1°Cです。

13. 洗濯時のドラムスピード ***警告***

バックパネルを取り外します。プログラム991を実行します。

洗浄速度は、スピードメーター (リフレクター式) で測定してください。

リフレクターは大きなプーリーの上に設置します。洗浄速度は、定格電圧で、洗濯物としてコットン5 kgを負荷として測定します。

両方向で許容される速度変化：52 ± 1 RPM。

14. 脱水速度 ***警告***

13と同様に実行しますが、洗濯物を湿らせた後、最後の排水まで早送りで進め、設定速度500rpmに達した後、湿ったコットン（乾燥重量5kg）のバランスのとれた洗濯物の負荷で脱水速度を測定します。

脱水速度は、 500 ± 20 RPM以内でなければなりません。

15. プログラム全体の記録（必須ではありません）

実験室の記録装置を使って、IEC 60° コットンプログラム全体を記録します。最高の校正精度を得るためには、無負荷で使用してください。

時間の関数として記録されるパラメータ：

温度

水量

速度

8.6 テストサンプルWascator FOM71 CLS用のドアの開口

洗濯サイクル中にドアを開く

洗濯サイクル中にドアを開けて、サンプルを取り出すことは可能です。

しかし、そのためにはいくつかの条件を満たす必要があります。

- ドアを開けたときの水位が38RUを超えないようにしてください。
- 水温は60℃を超えてはいけません。

洗濯サイクル中にドアを開くには、2種類の一時停止が認められています。

- プログラムされた一時停止：一時停止は、洗濯サイクルにプログラムされています。
- メニューの下をクリックして「PAUSE (一時停止)」を選択します。

9 廃棄に関する情報

9.1 機械のリサイクルと廃棄

9.1.1 リサイクル性

当社の機械はリサイクル可能な金属 (ステンレス鋼、鉄、アルミニウム、亜鉛メッキ鋼板、銅など) をかなりの割合で使用して製造しており、使用国で施行されている規制に準拠して地域のリサイクルシステムを通じて回収できます。

廃棄物処理に関する国内規制は異なっている場合があります。したがって機械の廃棄は、機械が破棄される国の管轄当局が公布した、適用法および指令を遵守して行う必要があります。

機械部品は、材料組成 (金属、油、グリース、プラスチック、ゴム、冷媒ガス、断熱板、その他断熱材、ガラスウール、LEDなど) に応じて分別し、適用する国内および国際廃棄物管理規制に準拠の上、廃棄する必要があります。

コンプレッサーにはオイルや冷媒液が入っている場合があります、特別廃棄物なので、地方自治体の規制に従ってリサイクルする必要があります。

9.1.2 機械の廃棄および部品・材料の回収手順

耐用寿命を迎えた本機は、単に環境に廃棄するべきではありません。そうではなくて、地域の環境規制に従って破棄するか、できればそのまま認定リサイクルセンターに引き渡してください。

ドアなどの構造部品を含み、取り外した部品すべては、機械と一緒に認定リサイクル施設または解体施設に持ち込んでください。

解体・リサイクルセンターでは、機械を効率よく分解してリサイクル性を最大限に高めることができる、最先端の技術と方法を採用しています

欧州連合の法律で規定されている、プリント基板、電動モーター、その他の構成部品は、極めて貴重な原材料として回収対象になっており、具体的に対処する必要があることに注意してください。

疑問や質問がある場合は、必ず担当のカスタマー ケア サービスにお問い合わせください。

機械を破棄するにあたり、液体やガスの漏洩の他、取り扱い時や後の解体時に、危険が及びそうな破損部品をチェックしながら、物理的状態と保存状態を慎重に点検してってください。



製品上の記号は、この製品が家庭用ごみとして扱われてはならず、環境と人体への影響へ考えられるマイナスの影響を防ぐために正しく廃棄されなくてはならないことを示しています。本製品の再生に関する詳細は、お近くのディーラーや代理店、カスタマーケアサービス、または廃棄物に関する地方団体にお問い合わせください。

注

機器の解体時には、すべてのマーキング、本マニュアル、その他機器に関する書類を破壊する必要があります。

9.2 梱包材の廃棄

梱包は、装置の使用国における現行法規に従って廃棄する必要があります。全ての梱包材は環境に優しい材料を使用しています。

製品は適切なごみ焼却場において、安全に保管、再生、焼却されます。再生可能なプラスチック部品は、次のような印が付されています。

	ポリエチレン : ・ 外装 ・ 説明書の入った袋
	ポリプロピレン : ・ ストラップ
	発泡スチロール : ・ 角の保護



Electrolux Professional AB
341 80 Ljungby, Sweden
www.electroluxprofessional.com